

令和6年度

# 図書館概要



読書推進講演会「読む技術」 R5. 12. 17

飯田市立図書館

## 「よむとす」

### 読書支援活動

読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのためにきわめて大切なことです。

赤ちゃんからお年寄りまでが生涯を通じて本に親しめるよう、関係機関・団体と連携をはかり読書環境づくりのための支援活動を推進します。

「よむとす」とは『読む』と『～せむとす』（ムトス）を合わせた造語。飯田市におけるムトスの精神を活かし、読むことにかかわる活動の推進と支援を目的とする。飯田市における読書推進活動を積極的に進めるための合い言葉とし、飯田市の活動を象徴するシンボリック名称となるよう今後関係機関、市民に広く働きかけていく。

# 目 次

## 本 編

I	第4次図書館サービス計画とその取組	1
	飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値	7
II	令和5年度 事業報告	
1	令和5年度 統計	8
	(1) 蔵書数(令和5年度増加冊数と年度末蔵書数)	8
	(2) 資料の状況	9
	①令和5年度受入冊数と年度末蔵書冊数(資料種別、分類別)	
	②リクエスト購入冊数                  ③新聞と雑誌等逐次刊行物	
	④製本数                  ⑤視聴覚資料                  ⑥寄贈                  ⑦除籍本市民還元	
	(3) 利用の状況	17
	①貸出利用統計 年齢別利用状況 利用登録者数内訳 等	
	②予約、レファレンス等                  ③新聞閲覧システム	
	④ホームページによる情報発信                  ⑤南信州図書館ネットワーク	
	⑥貸出冊数の推移                  ⑦貸出利用者数の推移	
	(4) 障がい者・高齢者サービス	25
	(5) 多文化サービス	26
	(6) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしよ信州」	26
	(7) 図書館サービス指数	27
	(8) 貸出ベスト	28
2	令和5年度 実施事業	29
	(1) 行事、連携事業等(中央・駅前・鼎・上郷)	29
	(2) 行事、連携事業等(分館)	39
	(3) 図書館アンケート	42
	(4) 令和5年度 主な行事等	43
3	施設管理	44

## 資 料 編

1	沿 革	46
2	施 設	54
3	図書館協議会	55
4	利用案内	56
5	予 算	56
	(1) 当初予算	
6	図書館資料など	58
	(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース	
	(2) 図書館貴重資料	
	①マイクロフィルム                  ②デジタル資料                  ③特殊コレクション	
7	図書館関係団体	62

# I 第4次図書館サービス計画とその取組

## 1 計画策定の趣旨

飯田市立図書館では、「だれでも・どこでも・どんなことでも利用できる市民の図書館」として市民の皆さんの読書や研究活動を支援し、人間形成や自己確立の場であるとともに地域の情報拠点となることを目指して取組を行ってきました。第3次サービス計画期間終了に当たり、社会状況の変化や利用ニーズを見据えながら、図書館サービスの充実に向けて具体的な取組の方策を定めました。

## 2 計画の位置づけ

「いいだ未来デザイン 2028(飯田市総合計画)」、「第2次飯田市教育振興基本計画」を上位計画とし、これらの分野別計画として位置づけます。

## 3 計画期間

令和3年度(2021年度)から令和6年度(2024年度)までの4年間を計画期間とします。

## 4 基本方針

読書は自己を形成し、人生を豊かにしてくれます。読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのために極めて大切なことです。

図書館は、生涯にわたって一人ひとりが読みたい本や知りたい情報を得て主体的に学び、自分や地域にとって大切なものを見つけ、実践することができることを目指して取り組みます。

また、この地域では、読書により学ぶこと、また自分だけでなくみんなと読み学び実践することが活発に行われてきました。仲間と一緒に自分たちの力で地域の学びや子どもたちの読書の場を作ってきました。これからも、「よむとす」を合言葉に、子どもから高齢者までが生涯を通じて読書に親しみ、生き生きと学ぶことができるよう、市民と図書館が力を合わせて読書活動を推進します。

飯田市立図書館は、次の三つを図書館サービスの基本方針として取り組みます。

○一人ひとりの読書と学びを支えます。

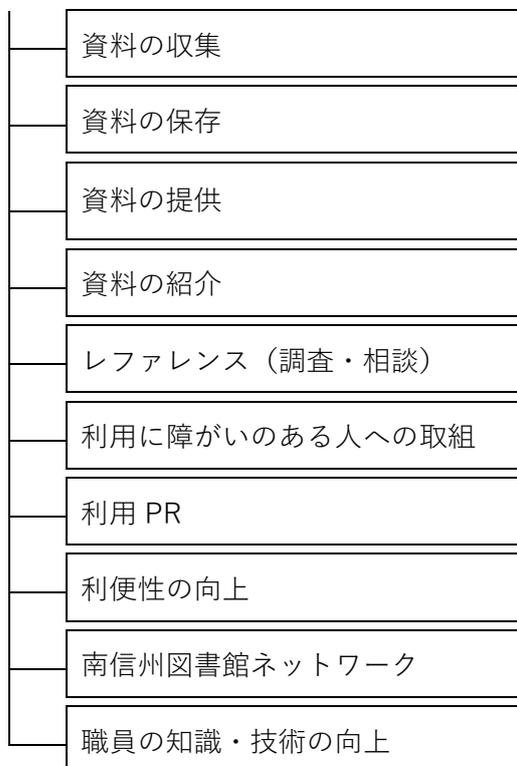
○読書を通じた交流やつながりを広げます。

○地域の歴史と文化の記録を蓄積し、現在から将来にわたって地域の学びに活かします。

## 5 具体的な取組

### I 図書・資料・情報提供の充実

ライフステージや多様なニーズに応じた資料や情報を収集・提供し、市民の主体的な読書や課題解決を支援します。

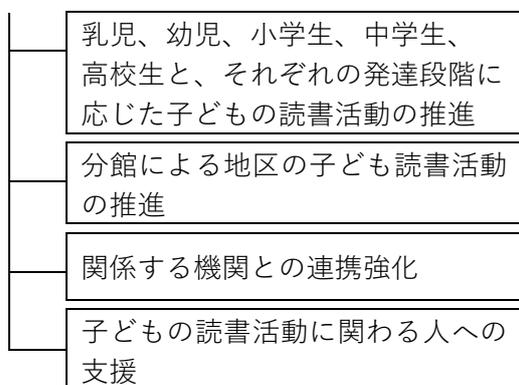


#### 【重点】

- 各館が分担して幅広い分野の資料を収集し、蔵書の充実を図ります。
- 飯田市全体の蔵書配置を検討し、分担保存を進めます。
- レファレンス事例を蓄積し活用する仕組みを作ることで、迅速かつ確実な対応を行います。

### II 子どもの読書活動の推進

子どもたちが、読書の楽しさを体験し、知ること学ぶことの喜びを知り、自分で考える力、課題を解決する力を培うことができるよう、関係機関と連携し、発達段階に応じて継続的に読書活動の推進を行います。

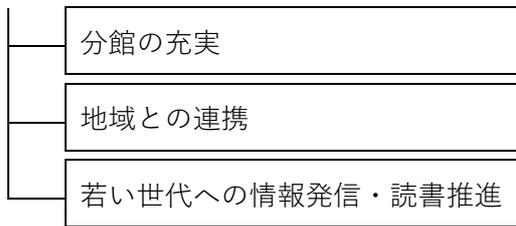


#### 【重点】

- 幼児が絵本や物語の楽しさを知る機会を充実させます。
  - ・4歳児（年中児）へセカンドブックをプレゼントします。
  - ・保育所等を通じて子育て家庭への絵本の貸出を実施し、家庭での読書習慣の定着を図ります。
- 学校図書館と協力して、小中学生の自発的な読書、調べる力の獲得に向けて取り組みます。

### Ⅲ 身近に使える図書館の充実

市民誰もが身近な「わたしの図書館」をもち、いつでも気軽に本に親しみ、必要な情報を得られる環境を整えます。

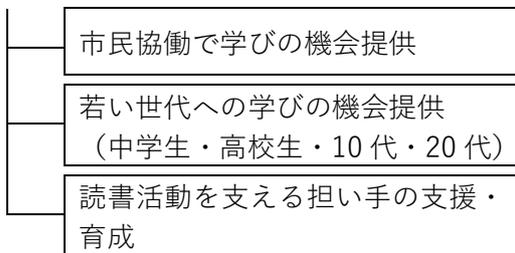


#### 【重点】

- 地区の特色と、利用者層や利用の実態を把握して、分館の選書や事業に活かします。
- 高校生から20代の若い世代が、気軽に本に親しみ、情報を得られる場を作ります。

### Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

市民や団体と協働して、学び合いにより人と人がつながり、交流する機会づくりに取り組みます。

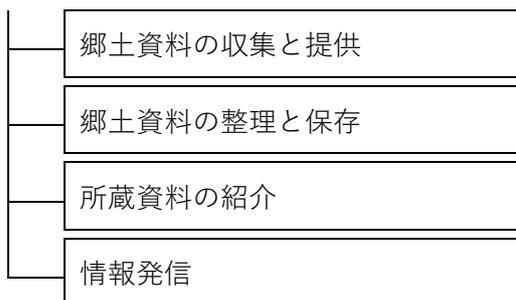


#### 【重点】

- 読書会交流会等を行うことで、地域の読書活動を支援し、交流と学びを深められるように取り組みます。

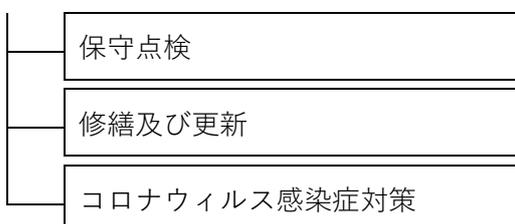
### Ⅴ 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

郷土資料を収集、保存、提供し、地域の価値を多くの市民が学び未来へつなぐことができるよう、利用の推進や情報発信を行います。



### Ⅵ 安全で安心して使える施設の整備

安全に利用できる施設であるために、保守点検と計画的な修繕を行います。



## 6 令和5年度の振り返りと令和6年度の取組

### I 図書・資料・情報提供の充実

- ・利用者のリクエストを最優先し、利用状況や分野のバランスを考慮しながら図書を購入しました。
- ・貸出利用者数（延べ人数）は昨年度とほぼ同じでした。
- ・飯田駅前図書館の予約本ロッカーの稼働率は高く、月平均100人程度（延べ人数）の利用があります。
- ・南信州図書館ネットワークで使用しているコンピュータシステムを新システムに更新しました。あわせて、スマートフォン画面对応のバーコードリーダーを全ての窓口に設置し、貸出カードがなくてもスマートフォンでの利用者番号バーコード表示で貸出できることをPRしました。スマートフォンで借りる方は増加傾向にあります。
- ・飯田市立図書館のホームページの更新を行い、子供のページを新設しました。また、郷土新聞や、まだ公開していなかった貴重資料の目録を追加掲載し、所蔵資料を探しやすくしました。
- ・レファレンス（調査相談）の事例蓄積と活用のため、国立国会図書館の「レファレンス協同データベース」に入力を始めました。今後、レファレンス事例紹介や情報体験講座開催により、情報を調べやすい環境づくりに取り組みます。
- ・ビジネス支援では、飯田商工会議所の「いいだ創業塾」や共生・協働推進課の「起業どうしようかなクラブ」へ図書やビジネス支援サービスの紹介を行いました。また、デジタル推進課と共催でDXの基礎や他地域でのDXの事例を学ぶ講演会も行いました。今後も関係機関と連携を図りながら、利用を促進していきます。
- ・書庫が狭隘化しており、保存スペースを有効活用するために、引き続き保存資料の精査と、分野ごとの具体的な保存基準の再検討を進めます。
- ・障がい者サービスでは、録音図書制作ボランティア養成講座を行ったほか、録音図書利用者と制作ボランティアとの交流会の開催や録音図書の紹介により利用者の方からのリクエストが増加しました。今後、障がい者サービスを必要とする方へ届く効果的な利用PRを福祉課と相談しながら進めていきます。

### II 子どもの読書活動の推進

- ・乳幼児期に親子で絵本を楽しむ機会を増やすために、7か月児へ「はじめまして絵本」プレゼント、2歳児相談で親子向けおはなし会、4歳児（年中児）へ「おともだち絵本」プレゼントを行いました。「はじめまして絵本」のプレゼント絵本見直しの要望があることから、令和6年度に見直しを行います。
- ・保育所等への団体貸出や、園児が分館へ来館しての貸出により、継続的に家庭へ絵本を届ける取り組みを進めています。令和5年度は35園へ団体貸出を実施、29園で家庭への絵本持ち帰りが行われています。令和6年度は持ち帰りの様子を各園から聞き取り、未実施園への支援に活かします。
- ・令和5年度に行った図書館アンケートでは、「乳幼児連れでは図書館に行きづらい雰囲気がある」との回答が複数見られました。令和6年度は子供と一緒にいきたいと思っただけのきっかけづくりに取り組みます。

- ・小中学生の読書活動推進に向けては、学校図書館の取組を充実させることが重要と考えます。令和5年度は上郷図書館の職員1名を学校図書館支援担当と位置付け、小中学校図書館のシステム導入の支援や、読解力について合同研修会の開催などを行いました。また、学校図書館訪問(中学校)を通して実態把握や課題共有を行いました。令和6年度は小学校図書館訪問を行います。
- ・学校図書館と協力して作成している、学年別読んでほしい図書リスト「よむリス」は、小学6年生対象のリストを作成し、作成済みの1～5年生対象リストも含め全学年の児童へ配布しました。読書のきっかけづくりとしての「よむリス」の活用や、読みごたえのある物語を楽しむ読書の力をつけるための図書館作成のおすすめ本リスト活用のための「おはなしぼうけんたいコロポン」などの取り組みを引き続きおこないます。
- ・駅前図書館で2ヶ月に1度、本に親しむイベントを実施しました。また共催事業として「ビブリオバトル」や、高校図書館と連携した本の紹介、他機関がムトスぶらざで行う講座に関連した本の展示など、高校生に本に触れてもらう機会を設けました。参加した高校生からは好評で、新たな発見をする機会にもなりました。しかしながら、ムトスぶらざに来る高校生は多いが駅前図書館で本を借りる高校生は少ない現状があります。図書館に親しみ、本を借りてもらいやすい環境づくりのため、本のテーマ展示や定期的なイベントの開催を行います。
- ・子供の本に関わる人への支援として、読みきかせボランティアの会と共同での研修会や、「子どもの本研究会」と共催で子供の読書について考える講座を行いました。令和6年度も関係団体と連携を図りながら講座や講演会、研修会を実施します。
- ・次期図書館サービス計画策定に合わせて、関係機関や市民の方と子供の読書についての意見交換を行い、今後の図書館の児童サービスに活かします。

### Ⅲ 身近に使える図書館の充実

- ・分館では、公民館や育成会と共催でおたのしみ会等を行ったり、小学校図書館と連携してビンゴやスタンプラリーを行ったりするなど、地区の関係機関と連携して様々な読書推進事業を行いました。
- ・地区内の各種施設への団体貸出を実施し、高齢者施設向けの図書を購入したり、小学校の調べ学習に対応した図書を購入したりして地区のニーズに応えることに努めました。
- ・各分館で、館内の装飾や本の紹介に力を入れるなど、図書館へ来館したくなる雰囲気づくりや、本を手に取りたくなるような書架づくりに取り組みました。
- ・令和5年度は、分館全体で児童の貸出利用者数が前年度に比べて19%増加し、コロナ禍で減少した子供の図書館利用が回復しつつあります。
- ・令和6年度は、引き続き地区内の保育所・小学校・公民館等の関係機関と連携した読書推進事業を行います。特に保育所での「おともだち絵本」プレゼントに分館職員が参加することと、コンピュータシステム導入による休館期間がある小学校図書館と連絡をとり、分館への学級招待等を進めます。

### Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

- ・「飯田下伊那読書会交流会」の取組として実行委員と協働して開催した『人間の土地』読書会や、古典文学を学ぶ「文学講座」など、学び合い交流する機会を設けました。

- ・ 県図書館と県公民館共催による「県ナゾとき探偵団」では、中学生と高校生、一般の参加者が、県地区の「ナゾ」について、一緒に郷土資料を使って調べたり、現地調査を行ったりしました。調査結果は地区の文化祭等で展示し、地区の歴史や文化への理解を深める機会となりました。
- ・ 関西外国語大学塚田泰彦教授を講師として「読む技術」をテーマに読書推進講座を行いました。深く読むための方策などについて講演していただき、読書についての学びが広がりました。
- ・ 令和6年度も引き続き、気軽に参加でき、読書について情報交換したり交流したりすることができる場づくりに取り組みます。
- ・ 読書会を市民有志と協働で行います。
- ・ 「源氏物語」をテーマに文学講座を開催し、関連して読書会や図書の展示等も行います。
- ・ 「県ナゾとき探偵団」に県公民館等と連携して引き続き取り組みます。
- ・ 令和7年に中央図書館開館110周年を迎えるにあたって、市民の方に参加を呼びかけ企画の検討を進めます。

## V 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

- ・ 伊那谷地名研究会と共催で「伊那谷地名講座 地名研究ワークショップ」の開催や、駅前図書館で「Wikipedia Town in 飯田」の開催をすることで、参加者が郷土資料を使って自分で調べ、学び交流する機会の提供ができました。引き続き、郷土資料を活用し主体的に学ぶ講座を企画します。
- ・ 飯田市をPRするブックカバーをデザインされた和全氏のトーク&サイン会や、『博覧男爵』を読んで田中芳男を語ろう」の開催により、郷土情報の発信や語り合う場をつくることができました。
- ・ 18の郷土図書リストを新規作成しホームページに掲載したほか、生涯学習・スポーツ課、公民館、歴史研究所と連携し、図書リスト提供や図書の展示を行いました。
- ・ 南信州新聞や郷土カセットテープ音源のデジタル化を行い、市民の方や研究者の方が利用しやすいようにしました。
- ・ 今後、郷土の新聞・図書・音声資料のデジタル化を進める計画を立てます。

## VI 安全で安心して使える施設の整備

- ・ 施設設備の老朽化が進んでおり、市民の方が安全で安心して利用できる施設であるために、継続的な保守点検と計画的な修繕が必要になっています。
- ・ 令和5年度は、中央図書館空調設備の更新工事、書架照明のLED化工事、おたのしみコーナー窓改修工事、上郷図書館トイレ洋式化工事等を実施しました。
- ・ 「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」に基づき、施設設備の定期的な点検のほか、経年劣化に応じた予防保全型の修繕、環境に配慮した施設設備の更新を進めます。
- ・ 令和6年度は、中央図書館の空調設備更新工事、照明LED化工事、屋根・西側外壁改修工事等を予定しています。

## 第4次飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値

取組	指標	R元年度	目標値 (R6)	R4年度	R5年度	備考
1 図書・資料・ 情報提供を 充実させま す	貸出利用者数 (延べ人数) (人)	200,825	201,000	191,873	190,822	全館(分館含む)
	予約数 (冊)	60,817	61,000	67,378	67,056	全館(分館含む)
	レファレンス数 (件)	2,964	3,000	2,336	2,593	中央・駅前・鼎・上郷
2 子どもの読 書活動を推 進します	はじめまして絵本 【7ヶ月児】絵本プレゼン ト受取割合(%)	97.7	100	99.1	99.2	絵本を受け取った人 数/対象者数
	【4歳児】絵本プレゼント 受取割合 (%)	—	100	100	100	絵本を受け取った人 数/対象者数
	絵本を家庭へ持ち帰って いる保育所数 (園)	19	26	30	29	保育所への団体貸出 や分館貸出、保育所の 蔵書を通じて定期的 に家庭へ本を持ち帰 っている保育所数
	日常的に読書 を行っている 子どもの割合 ※ (%)	小6 67.1 中3 55.6	県平均 以上	60.6 53.8	58.3 51.2	全国学力・学習状況調 査結果 R1 県平均 小学6年生 69.0 中学3年生 57.1
3 身近に使え る図書館の 充実を図り ます	【分館】住民一人当たりの 貸出冊数 (冊)	1.8	1.9	1.6	1.6	分館・貸出冊数/地区 人口
	16歳～29歳の貸出利用者 数(延べ人数) (人)	10,038	10,500	9,308	8,730	中央・駅前・鼎・上郷
4 学び合いに より人と人 がっなが り、読書や 学びが広 がる場づく りに取り組 みます	講座・企画等開催数 (件)	23	25	24	31	中央・駅前・鼎・上郷
	講座・企画等参加者数(人)	1,241	1,300	593	1,159	中央・駅前・鼎・上郷
5 地域の歴史 と文化の記 録を蓄積 し、提供し ます	郷土資料の情報発信数 (回)	145	150	67	168	館内外展示・リスト配 布、HP本の紹介・図書 リスト掲載、SNS発信
	郷土資料の貸出冊数 (冊)	6,770	6,800	5,791	5,940	中央・駅前・鼎・上郷

※全国学力・学習状況調査 設問「学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をし  
ますか(教科書、漫画を除く)」に対し、回答10分以上～2時間以上の子どもの割合

## Ⅱ 令和5年度 事業報告

### 1 令和5年度 統計

#### (1) 蔵書数 (令和5年度増加冊数と年度末蔵書数)

(単位:冊)

	増加		減少		保管換等による増減	蔵書冊数	うち児童書
	受入冊数	うち児童書	除籍冊数	うち児童書			
中央	10,805	1,533	5,146	169	△ 1,415	403,919	78,735
駅前	2,078	2	3	1	△ 82	13,510	427
鼎	1,138	364	469	8	150	28,644	14,856
上郷	4,645	2,229	2,196	70	△ 287	203,511	83,995
羽場	280	114	670	177	△ 169	10,750	6,487
丸山	320	121	449	162	173	11,445	6,864
東野	302	136	391	103	141	11,524	6,899
座光寺	291	100	312	68	△ 113	8,680	5,104
松尾	482	256	704	284	△ 504	19,661	12,604
下久堅	344	207	23	0	239	14,196	9,205
上久堅	302	148	177	33	97	10,813	6,591
千代	396	186	99	26	281	15,531	9,665
(うち千栄)						3,134	2,219
龍江	263	136	262	70	196	11,296	8,002
竜丘	532	238	495	173	349	19,982	11,087
川路	349	163	163	74	272	12,805	7,976
三穂	332	171	495	279	336	11,586	7,541
山本	348	151	507	247	△ 76	13,336	8,853
伊賀良	614	278	449	96	385	27,149	15,435
上村	258	130	169	40	39	7,412	4,346
南信濃	424	146	197	36	249	10,482	5,071
合計	24,503	6,809	13,376	2,116	261	866,232	309,743

## (2) 資料の状況

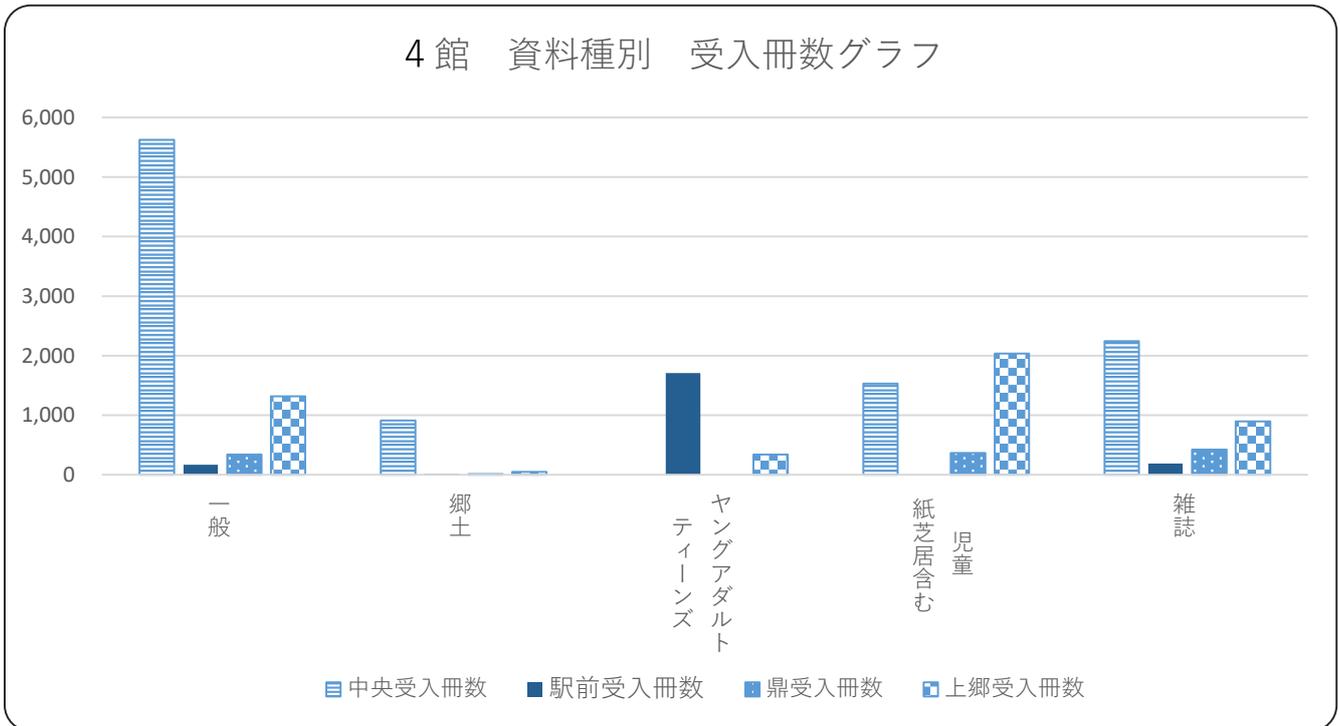
### ①令和5年度 受入冊数と年度末蔵書冊数

#### (ア)-1【資料種別】令和5年度 受入冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計		分館計	
受入冊数	10,805		2,078		1,138		4,645		18,666		5,837	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
購入	9,070	83.9%	570	27.4%	1,034	90.9%	4,285	92.2%	14,959	80.1%	5,274	90.4%
寄贈	1,213	11.2%	12	0.6%	62	5.4%	127	2.7%	1,414	7.6%	527	9.0%
うち												
一般	5,624	52.0%	170	8.2%	341	30.0%	1,319	28.4%	7,454	39.9%	1,483	25.4%
郷土	912	8.4%	10	0.5%	12	1.1%	50	1.1%	984	5.3%	98	1.7%
ヤングアダルト ティーンズ			1707	82.1%			338	7.3%	2,045	11.0%		
児童 紙芝居含む	1,533	14.2%	2	0.1%	364	32.0%	2,035	43.8%	3,934	21.1%	2,681	45.9%
雑誌	2,243	20.8%	189	9.1%	421	37.0%	898	19.3%	3,751	20.1%	1,575	27.0%

\*上記資料の種類に含まれないものもあり

\*ヤングアダルト図書は、一般書と児童書があり、中央・鼎はそれぞれに合算



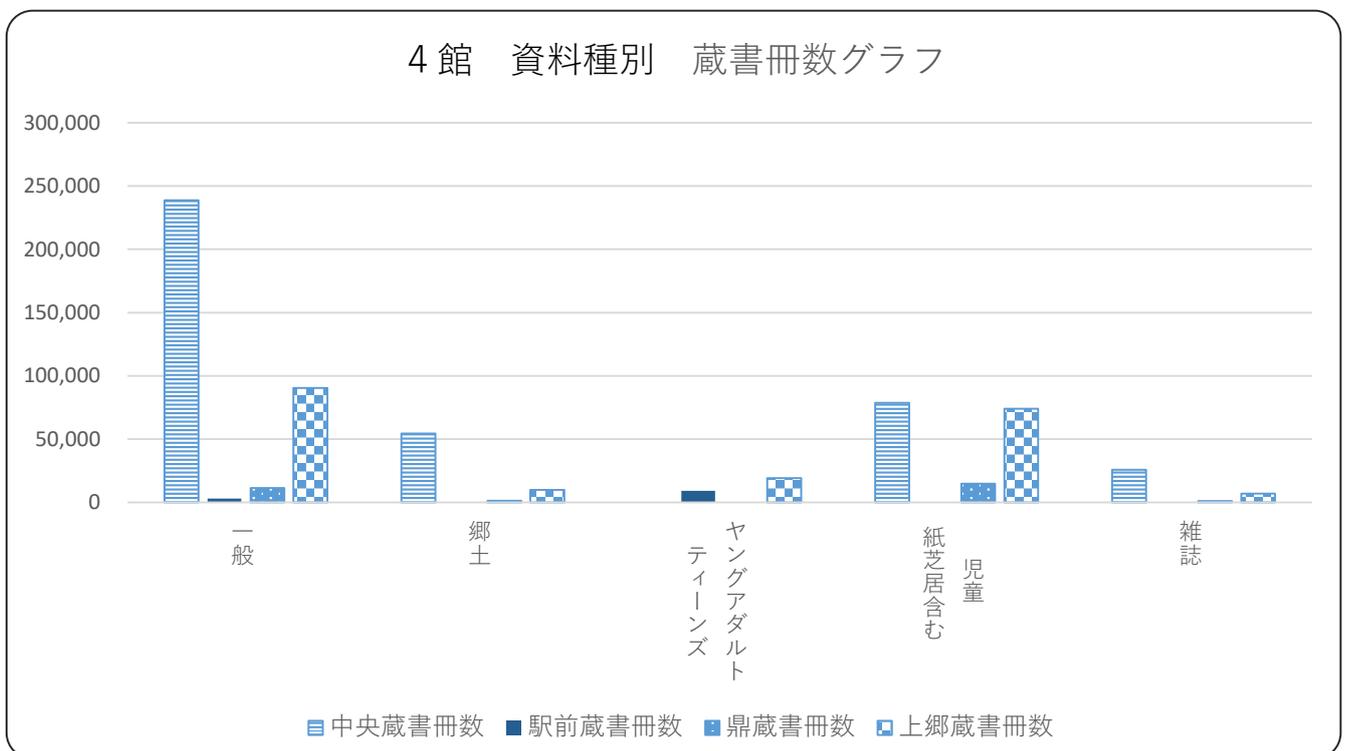
(ア)-2 【資料種別】 令和5年度末 蔵書冊数

	中央		駅前		県		上郷		4館計	
蔵書冊数	403,919		13,510		28,644		203,511		649,584	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
一般	238,784	59.1%	3,100	22.9%	11,447	40.0%	90,429	44.4%	343,760	52.9%
郷土	54,356	13.5%	443	3.3%	1,305	4.6%	9,873	4.9%	65,977	10.2%
ヤングアダルト ティーンズ			9,142	67.7%			19,235	9.5%	28,377	4.4%
児童 紙芝居含む	78,735	19.5%	427	3.2%	14,856	51.9%	74,003	36.4%	168,021	25.9%
雑誌	25,883	6.4%	398	2.9%	998	3.5%	6,891	3.4%	34,170	5.3%

\* 上記資料の種類に含まれないものもあり

\* ヤングアダルト図書は、一般書と児童書があり、中央・県はそれぞれに合算

※分館郷土資料蔵書数合計 8,588冊



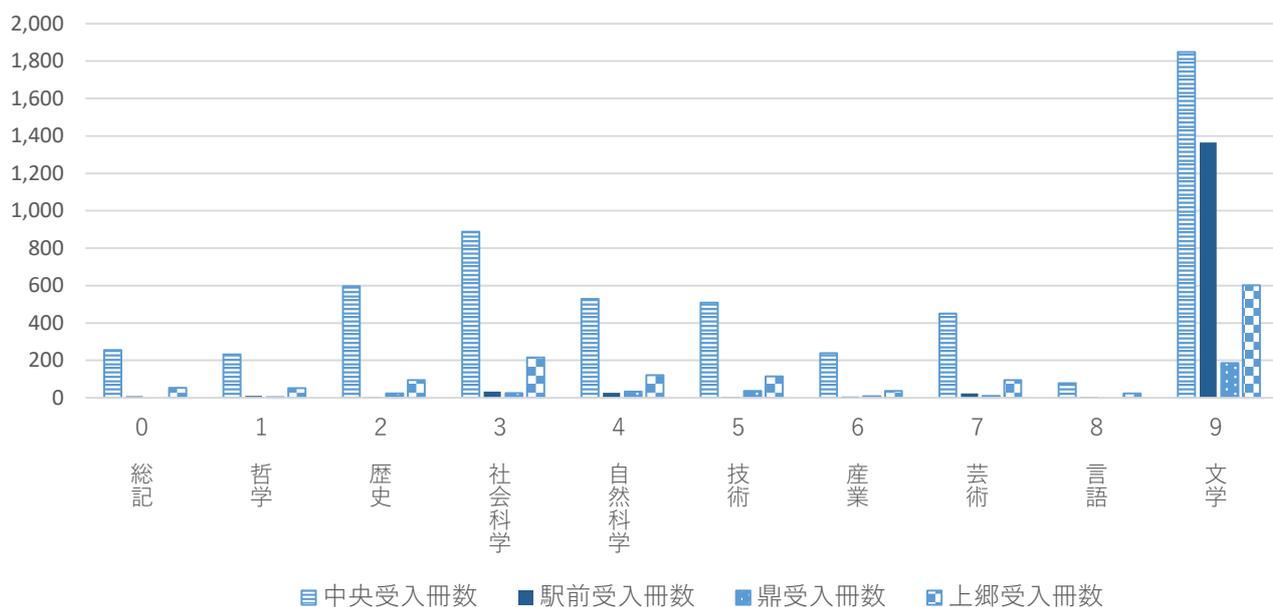
(イ)-1 【一般書 分類別】 令和5年度 受入冊数

	中央		駅前		県		上郷		4館計	
受入冊数	5,827		1,878		341		1,451		9,497	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	255	4.4%	8	0.4%	0	0.0%	54	3.7%	317	3.3%
1 哲学	232	4.0%	10	0.5%	4	1.2%	52	3.6%	298	3.1%
2 歴史	596	10.2%	4	0.2%	23	6.7%	95	6.5%	718	7.6%
3 社会科学	888	15.2%	34	1.8%	25	7.3%	215	14.8%	1,162	12.2%
4 自然科学	528	9.1%	26	1.4%	33	9.7%	121	8.3%	708	7.5%
5 技術	508	8.7%	5	0.3%	36	10.6%	115	7.9%	664	7.0%
6 産業	239	4.1%	7	0.4%	8	2.3%	36	2.5%	290	3.1%
7 芸術	451	7.7%	24	1.3%	11	3.2%	95	6.5%	581	6.1%
8 言語	78	1.3%	5	0.3%	0	0.0%	23	1.6%	106	1.1%
9 文学	1,849	31.7%	1,365	72.7%	186	54.5%	601	41.4%	4,001	42.1%

\*上記に含まれない資料あり

\*ヤングアダルト・ティーンズの一般書を含む

4館 一般書 分類別受入冊数グラフ

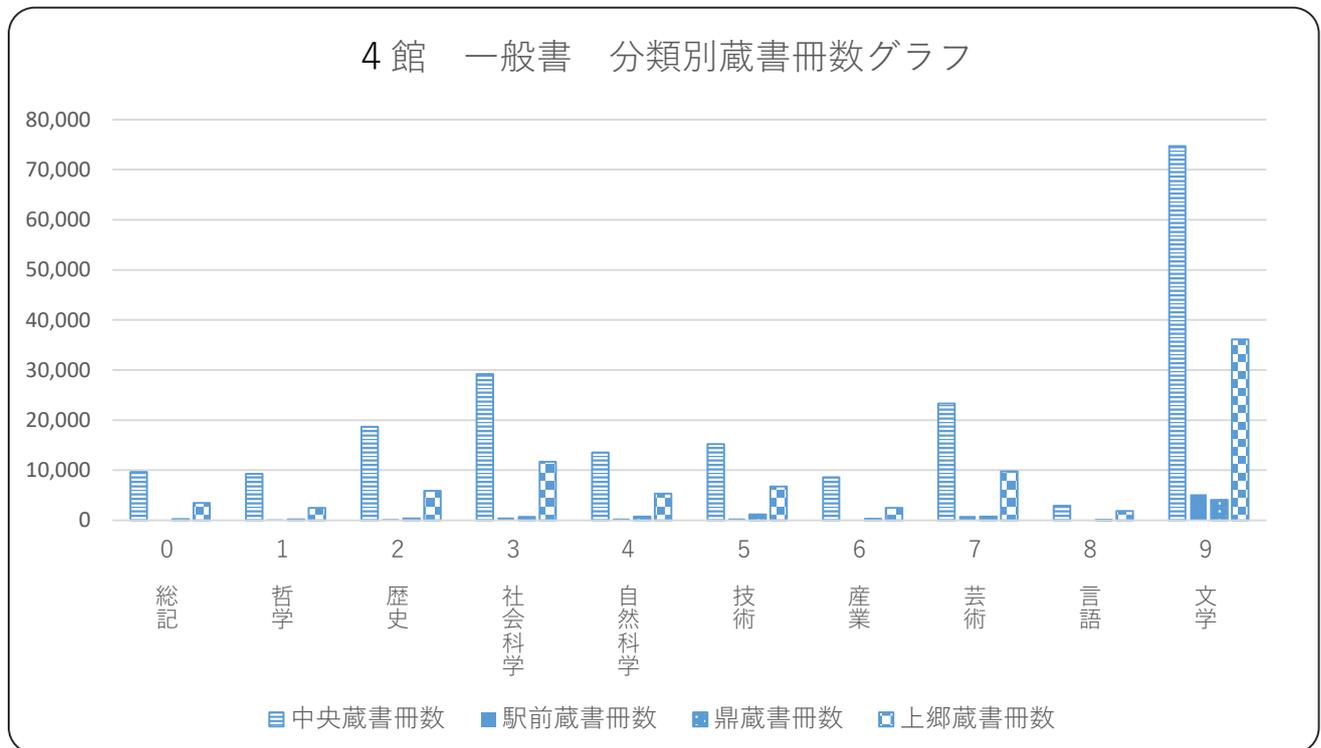


(イ)-2 【一般書 分類別】 令和5年度末 蔵書冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計	
蔵書冊数	238,784		12,242		11,447		101,073		363,546	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	9,629	4.0%	113	0.9%	243	2.1%	3,479	3.4%	13,464	3.7%
1 哲学	9,278	3.9%	217	1.8%	221	1.9%	2,468	2.4%	12,184	3.4%
2 歴史	18,701	7.8%	229	1.9%	384	3.4%	5,876	5.8%	25,190	6.9%
3 社会科学	29,209	12.2%	570	4.7%	700	6.1%	11,681	11.6%	42,160	11.6%
4 自然科学	13,582	5.7%	357	2.9%	722	6.3%	5,306	5.2%	19,967	5.5%
5 技術	15,210	6.4%	394	3.2%	1,197	10.5%	6,777	6.7%	23,578	6.5%
6 産業	8,586	3.6%	116	0.9%	328	2.9%	2,472	2.4%	11,502	3.2%
7 芸術	23,330	9.8%	888	7.3%	727	6.4%	9,794	9.7%	34,739	9.6%
8 言語	2,912	1.2%	124	1.0%	97	0.8%	1,868	1.8%	5,001	1.4%
9 文学	74,758	31.3%	5,232	42.7%	4,100	35.8%	36,142	35.8%	120,232	33.1%

\* 上記に含まれない資料あり

\* 駅前・上郷はヤングアダルト・ティーンズの一般書も含む

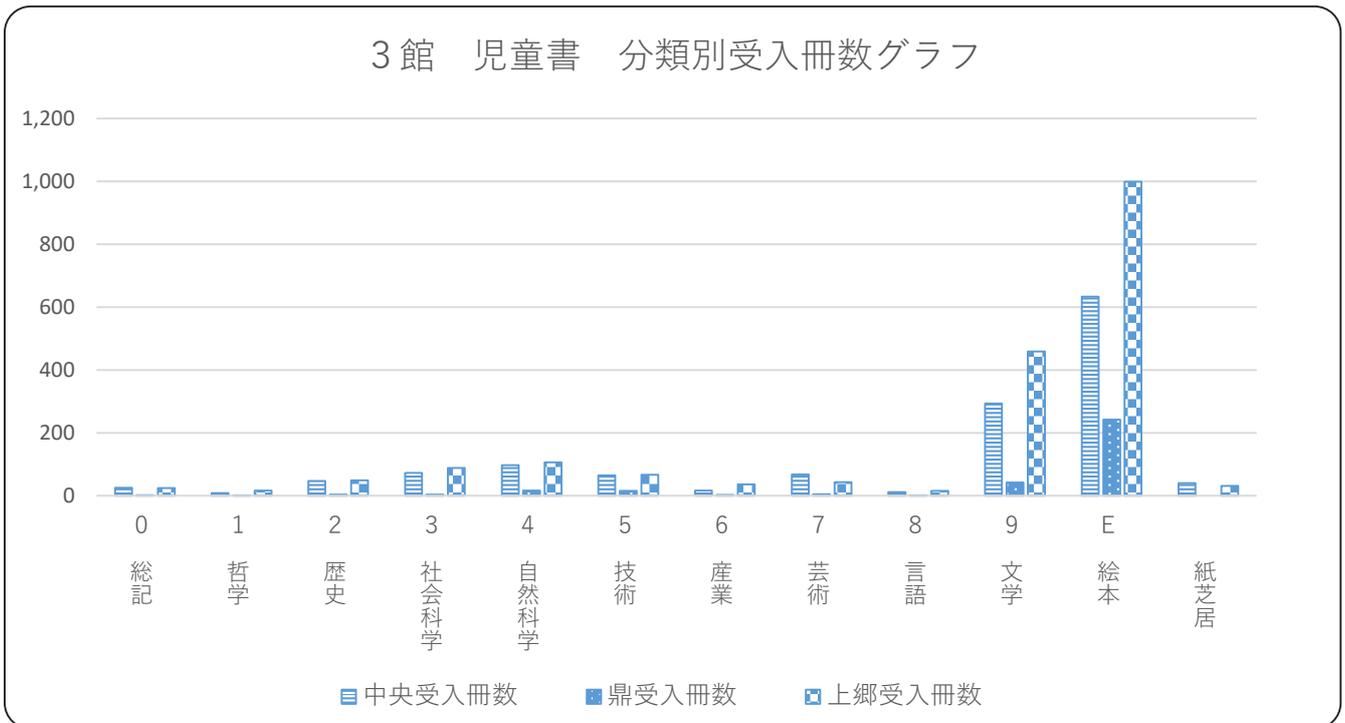


(ウ)-1 【児童書 分類別】 令和5年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	1,533		364		2,229		4,126	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	25	1.6%	2	0.5%	24	1.1%	51	1.2%
1 哲学	9	0.6%	1	0.3%	16	0.7%	26	0.6%
2 歴史	47	3.1%	4	1.1%	49	2.2%	100	2.4%
3 社会科学	73	4.8%	4	1.1%	88	3.9%	165	4.0%
4 自然科学	97	6.3%	16	4.4%	106	4.8%	219	5.3%
5 技術	65	4.2%	15	4.1%	67	3.0%	147	3.6%
6 産業	16	1.0%	3	0.8%	36	1.6%	55	1.3%
7 芸術	68	4.4%	5	1.4%	43	1.9%	116	2.8%
8 言語	11	0.7%	1	0.3%	15	0.7%	27	0.7%
9 文学	293	19.1%	42	11.5%	459	20.6%	794	19.2%
E 絵本	633	41.3%	242	66.5%	999	44.8%	1,874	45.4%
紙芝居	40	2.6%	0	0.0%	31	1.4%	71	1.7%

\*上記に含まれない資料あり

\*ヤングアダルト・ティーンズの児童書を含む



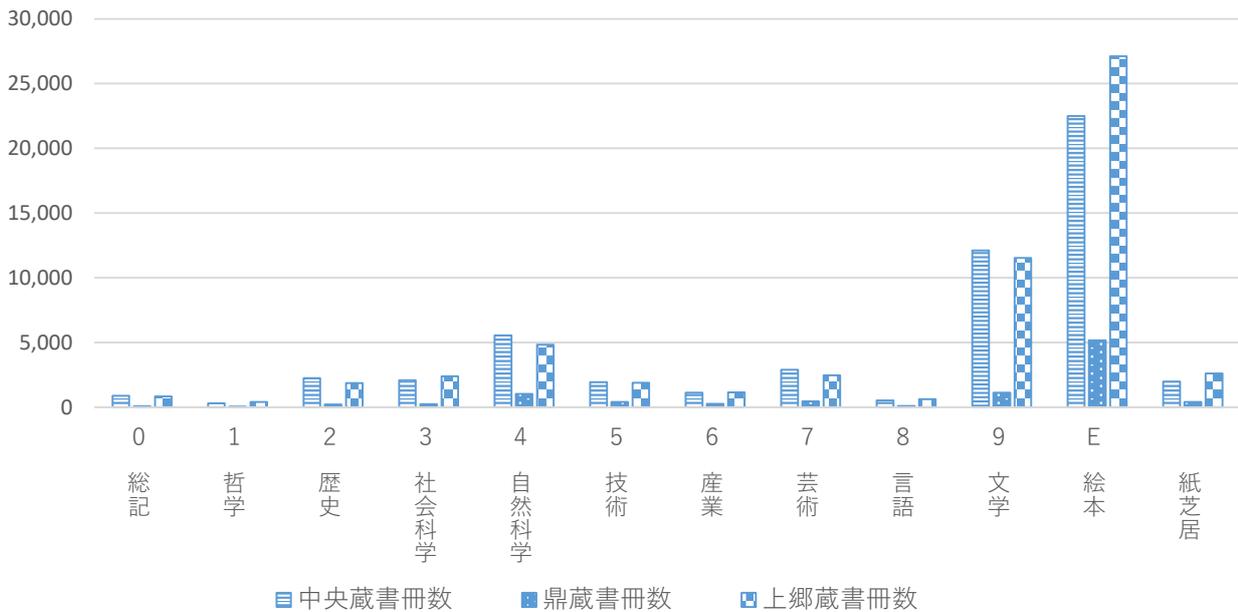
(ウ)-2 【児童書 分類別】 令和5年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		4館計	
蔵書冊数	78,735		14,856		83,995		177,586	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	899	1.1%	73	0.5%	832	1.0%	1,804	1.0%
1 哲学	315	0.4%	59	0.4%	412	0.5%	786	0.4%
2 歴史	2,248	2.9%	221	1.5%	1,861	2.2%	4,330	2.4%
3 社会科学	2,096	2.7%	246	1.7%	2,384	2.8%	4,726	2.7%
4 自然科学	5,558	7.1%	1,020	6.9%	4,842	5.8%	11,420	6.4%
5 技術	1,942	2.5%	407	2.7%	1,888	2.2%	4,237	2.4%
6 産業	1,121	1.4%	265	1.8%	1,142	1.4%	2,528	1.4%
7 芸術	2,893	3.7%	465	3.1%	2,474	2.9%	5,832	3.3%
8 言語	535	0.7%	91	0.6%	628	0.7%	1,254	0.7%
9 文学	12,117	15.4%	1,120	7.5%	11,544	13.7%	24,781	14.0%
E 絵本	22,486	28.6%	5,179	34.9%	27,125	32.3%	54,790	30.9%
紙芝居	1,981	2.5%	403	2.7%	2,614	3.1%	4,998	2.8%

\* 上記に含まれない資料あり

\* ヤングアダルト・ティーンズの児童書を含む

3館 児童書 分類別蔵書冊数グラフ



②令和5年度リクエスト購入冊数

(単位:冊)

受入館	中央	駅前	鼎	上郷	分館合計	合計
リクエスト購入冊数 (割合)	1,826 (20.1%)	191 (33.5%)	101 (9.8%)	421 (9.8%)	610 (11.6%)	3,149 (15.6%)
購入冊数	9,070	570	1,034	4,285	5,274	20,233

③令和5年度 受入新聞と雑誌等逐次刊行物

	中央	駅前	鼎	上郷
新聞継続受入数	21 紙	-	6 紙	10 紙
雑誌継続受入数	183 誌	10 誌	42 誌	72 誌

\* 詳細は図書館、または図書館ホームページでご確認ください。

令和5年度 新規受入雑誌・新聞 (㊦は寄贈雑誌)

中央 ㊦「toi toi toi (トイ トイ トイ)」

④令和5年度 郷土資料の製本数

複製版製本	31 冊
修理製本	10 冊

⑤令和5年度視聴覚資料受入数と年度末数

(単位:点)

		紙芝居	マイクロ フィルム	AV 資料						計
				CD	カセット	ビデオ	DVD	デジタル CD	デジタル DVD	
R5 年 受入数	中央	40	0	9	0	0	5	4	0	18
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	31	0	15	0	0	2	0	0	17
	合計	71	0	24	0	0	7	4	0	35
R5 年 度末数	中央	1,980	947	352	56	186	744	66	10	1,414
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼎	403	0	11	0	1	26	0	0	38
	上郷	2,614	0	624	967	8	79	1	0	1,679
	合計	4,997	947	987	1,023	195	849	67	10	3,131

⑥令和5年度寄贈資料受入冊数

(単位:冊)

館	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計
冊数	1,213	12	62	127	527	1,941

⑦令和5年度 除籍本の市民還元冊数

\* 常設リユース

(単位:冊)

館	中央	駅前	鼎	上郷	合計
冊数	6,601	-	587	1,532	8,720

\* 図書館還元図書市 6月16日～20日(関係機関の内覧6月14日～15日) 2,064冊

### (3) 利用の状況

#### ①令和5年度 貸出利用統計

コンピュータシステム更新のための臨時休館(分館除く):9/18-9/30 13日間

\*「子供」は15歳以下 以降の統計についても同様とする

(単位:人・冊)

	中央	駅前	鼎	上郷	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	分館計	合計	
開館日数(日)	281	346	275	274	99	97	96	99	149	97	97	千代97 千栄48	99	150	98	98	150	246	258	255	-	-	
利用登録者(人)	子供	2,795	38	1,104	1,222	90	53	53	53	516	111	53	75	85	279	65	69	120	469	6	15	2,112	7,271
	大人	13,794	166	1,846	3,340	69	41	64	55	251	127	82	61	73	247	59	53	81	353	17	39	1,672	20,818
	団体	249	1	72	273	3	2	2	3	7	5	4	13	14	9	14	17	14	27	3	6	143	738
	計	16,838	205	3,022	4,835	162	96	119	111	774	243	139	149	172	535	138	139	215	849	26	60	3,927	28,827
貸出利用者(人)	子供	13,559	1,230	5,766	7,033	916	362	518	628	2,711	1,186	470	998	647	2,837	661	619	802	2,381	86	221	16,043	43,631
	大人	75,886	5,456	15,941	26,465	1,894	583	775	819	2,007	1,317	1,018	1,001	699	2,866	579	599	944	2,693	315	404	18,513	142,261
	団体	1,243	57	382	1,932	9	25	29	30	105	74	41	115	142	178	91	106	163	129	10	69	1,316	4,930
	計	90,688	6,743	22,089	35,430	2,819	970	1,322	1,477	4,823	2,577	1,529	2,114	1,488	5,881	1,331	1,324	1,909	5,203	411	694	35,872	190,822
貸出冊数(冊)	子供	65,283	5,727	23,561	31,879	2,095	1,240	1,512	2,163	9,624	3,454	1,259	3,506	2,438	10,017	2,300	1,447	2,694	8,363	261	390	52,763	179,213
	大人	246,950	14,972	49,743	79,746	3,623	1,526	2,342	1,990	6,500	3,450	2,711	3,019	2,037	9,029	1,341	1,636	2,649	8,436	803	836	51,928	443,339
	団体	8,971	448	4,104	21,640	78	475	522	960	2,049	582	539	1,975	3,092	2,352	2,358	1,627	2,994	3,057	296	621	23,577	58,740
	計	321,204	21,147	77,408	133,265	5,796	3,241	4,376	5,113	18,173	7,486	4,509	8,500	7,567	21,398	5,999	4,710	8,337	19,856	1,360	1,847	128,268	681,292

①-2 令和5年度 年齢別利用状況

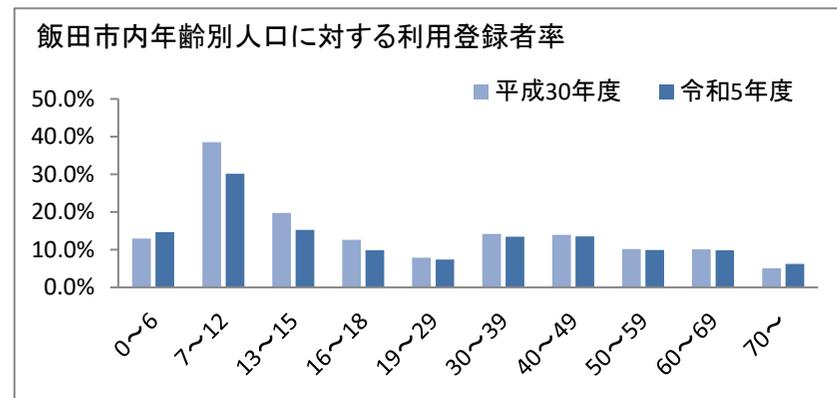
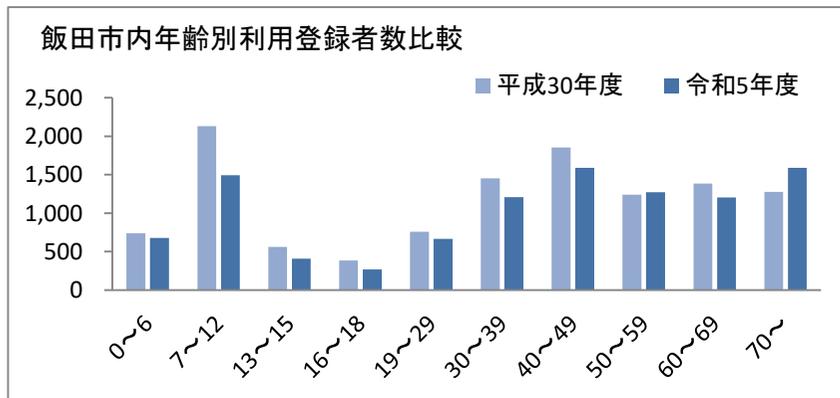
\* 中央・県・上郷・駅前図書館の貸出利用状況

\* 貸出利用者数は飯田市外利用者を含む

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:中央	4,199	7,750	1,610	13,559	674	4,079	9,937	15,458	14,162	13,801	17,775	75,886	89,445
貸出利用者数:駅前	62	484	684	1,230	386	286	966	1,678	1,194	451	495	5,456	6,686
貸出利用者数:県	2,779	2,623	364	5,766	247	909	3,063	2,995	2,353	2,716	3,658	15,941	21,707
貸出利用者数:上郷	1,888	4,347	798	7,033	679	1,470	3,850	5,163	5,083	4,579	5,641	26,465	33,498
貸出利用者数:4館計	8,928	15,204	3,456	27,588	1,986	6,744	17,816	25,294	22,792	21,547	27,569	123,748	151,336
飯田市内利用登録者数(a)	677	1,494	410	2,581	269	664	1,207	1,589	1,270	1,205	1,587	7,791	10,372
年齢別飯田市人口(R6.3)(b)	4,627	4,948	2,686	12,261	2,725	9,026	8,987	11,730	12,771	12,279	25,621	83,139	95,400
利用登録者数(a)／人口(b)	14.6%	30.2%	15.3%	21.1%	9.9%	7.4%	13.4%	13.5%	9.9%	9.8%	6.2%	9.4%	10.9%

平成30年度 年齢別利用状況

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:3館計	8,591	20,089	4,800	33,480	2,715	8,433	18,997	26,782	21,764	26,210	20,471	125,372	158,852
飯田市内利用登録者数(c)	738	2,129	560	3,427	385	758	1,451	1,854	1,239	1,386	1,275	8,348	11,775
年齢別飯田市人口(H31.3)(d)	5,686	5,531	2,832	14,049	3,047	9,626	10,209	13,290	12,172	13,774	24,944	87,062	101,111
利用登録者数(c)／人口(d)	13.0%	38.5%	19.8%	24.4%	12.6%	7.9%	14.2%	14.0%	10.2%	10.1%	5.1%	9.6%	11.6%



① -3 利用登録者数内訳

(ア) 令和5年度新規登録者数

単位個人(人)

	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計
個人(子供)	291	19	74	103	565	1,052
(大人)	737	49	57	134	387	1,364
団体	14	0	3	8	24	49
合計	1,042	68	134	245	976	2,465

(イ) 飯田市在住者登録者数・令和5年度内に利用した登録者数 (個人)

単位 (人)

	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計	
貸出利用登録者数(累計) 市外含む A	16,589	204	2,950	4,562	3,784	28,089	(a)
Aのうち R5年度に本を借りた利用登録者数 市外含む B	7,007	111	1,240	2,015	3,784	14,157	(b) (a)のうち R5年度に本を借りた利用登録者の割合 (b)/(a) 50.4%
Aのうち 飯田市民の利用登録者数 C	14,459	185	2,835	4,166	3,784	25,429	(c) (a)のうち 飯田市民の利用登録者の割合 (c)/(a) 90.5%
Cのうち R5年度に本を借りた飯田市民の利用登録者数 D	6,179	100	1,187	1,842	3,784	13,092	(d) R5年度に本を借りた飯田市民の利用登録者の 飯田市人口に対する登録割合 (d)/(e) 13.7%

※飯田市人口 95,400人 (令和6年3月末現在) (e)

① -4 令和5年度来館者数(中央図書館のみ)

	R5	R4	R3	R2
来館者数(人)	116,033	114,653	125,643	118,555
開館日数(日)	281	290	290	291

② 令和5年度 予約、レファレンス(調査相談)等

(ア) 予約数

単位(件)

		中央	駅前	鼎	上郷	分館	R5計	R4	前年比
予約総件数		33,288	3,061	12,446	12,862	5,399	67,056	67,378	99.5%
個人	WEB	22,386	2,601	8,681	8,556	—	42,224	42,873	98.4%
	OPAC	2,455	250	225	1,073	—	4,003	3,487	114.7%
	窓口ほか	7,937	153	3,143	2,883	—	14,116	15,278	92.3%
団体		510	57	397	350	—	1,314	2,097	62.6%

(イ) 飯田駅前図書館予約本ロッカー稼働状況

	受渡し人数	受渡し冊数
R5	1,253 人	2,272 冊
R4	981 人	1,660 冊

\*R4:R4.5/19~R5.3/31

(ウ) 中央館から分館への貸出冊数

単位(冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代
R3	539	147	170	131	255	593	453	36
R4	568	44	198	130	314	745	373	21
R5	678	57	119	96	336	517	405	39

	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	計
R3	234	590	243	368	551	1,303	14	21	5,648
R4	192	757	287	398	479	1,350	11	24	5,891
R5	341	726	157	386	504	460	53	41	4,915

(エ) レファレンス(調査相談)サービス件数

単位(件)

	中央	駅前	鼎	上郷	R5計	R4
レファレンス総件数	2,208	19	111	255	2,593	2,336
うち口頭	2,115	19	107	247	2,488	2,241
うち電話・FAX	59	0	4	8	71	82
うちメール・文書	34	0	0	0	34	13

(オ) 相互貸借

単位(冊)

	中央	鼎	上郷	R5計	R4
貸出冊数	423	14	55	492	395
借受冊数	342	94	56	492	601

(カ)複写サービス

・館内資料

	中央	鼎	上郷	R5 計	R4
件数	1,214	37	237	1,488	1,968
枚数	13,553	95	878	14,526	12,685

・他館資料(複写取り寄せ)

	中央	鼎	上郷	R5 計	R4
件数	15	1	0	16	66

③ 中央図書館 新聞閲覧システム等の利用

(ア)中央図書館新聞閲覧システム等の利用数

		新聞(現物)閲覧 (人)	新聞閲覧システム 信毎データベース (人)	国会図書館デジタル 化資料送信 (件)
件数	R3年度	460	109	188
	R4年度	564	128	25
	R5年度	419	446	174

\*新聞(現物)の閲覧数は職員が提供した数。コロナ禍でなくなったR5年度は、利用者が自分で新聞を出して閲覧することを可能にしたため減少している。

(イ)令和5年度デジタル化事業

デジタル化資料	データ搭載内容
南信州新聞	令和4年1月～12月
信濃国民新聞	昭和7年7月～8月、昭和8年5月～12月
南信新聞	昭和9年4月、9月
郷土AV資料 カセットテープ 23本 ビデオテープ 7本	「中央公民館 老人学級 生きるということ」等

④ ホームページによる情報発信

コンピューターシステムの更新にあわせ、ホームページをリニューアルした。利用案内に詳細な案内を掲載、郷土の新聞や未公開であった貴重資料の目録を追加で掲載し、所蔵資料を検索しやすくした。また、子供向け専用のページを新設し、子供用に本の探し方・調べ案内、年齢別のおすすめ本リストなどを掲載し、読む本を検索しやすい環境を整えた。

(ア)図書館ホームページアクセス数

アクセス数	175,702 件
-------	-----------

※トップページを経由しないアクセスも含む。



ホームページ新設した「こどものページ」

(イ)Facebookページアクセス数

表示回数	20,359 回	アクセス回数	17,185 回	フォロワー数	885 名
------	----------	--------	----------	--------	-------

⑤南信州図書館ネットワーク

平成 23 年 7 月ネットワーク稼働、平成 26 年 7 月豊丘村加入、平成 29 年 7 月喬木村加入

(ア)南信州図書館ネットワーク内自治体間貸出・借受の状況

		貸出			借受		
		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
飯田市	冊数(冊)	14,779	15,257	14,226	22,342	23,186	22,843
	割合(%)	34.1	34.4	34.4	51.5	52.3	52.3
松川町	冊数(冊)	15,064	14,917	13,980	6,445	6,925	5,904
	割合(%)	34.8	33.7	33.7	14.9	15.6	15.6
高森町	冊数(冊)	5,813	6,053	6,325	8,198	8,260	7,864
	割合(%)	13.4	13.7	13.7	18.9	18.7	18.6
豊丘村	冊数(冊)	3,120	3,329	3,035	4,800	4,521	4,046
	割合(%)	7.2	7.5	7.5	11.1	10.2	10.2
喬木村	冊数(冊)	4,570	4,744	4,679	1,561	1,408	1,588
	割合(%)	10.5	10.7	10.7	3.6	3.2	3.2
合計	冊数(冊)	43,346	44,300	42,245	43,346	44,300	42,245

(イ)各館の蔵書、利用状況

	蔵書冊数 (R6.3)	R5 貸出利用者数 (人)	R5 貸出冊数(冊)	R5 予約数(件)
飯田市:図書館	866,232	154,950	553,024	67,056
松川町	132,976	22169	113,944	7,858
高森町	94,001 (時の駅含む)	21,671	91,995	9,244
豊丘村	80,724	13,685	61,845	5,636
喬木村	65,817	9,485	45,385	1,746
飯田市:歴研	16,694			
飯田市:美博・柳田	37,281			
飯田市:考古博	5,910			
合計	1,299,635	221,960	866,193	91,540
備考	南信州図書館ネットワークに登録されている蔵書数	飯田市の分館はコンピューターシステムで貸出を行っていないため、分館の利用は含まれていない。		飯田市の予約数は、分館が中央館から取り寄せた数も含む

⑥貸出冊数の推移

(単位 冊)

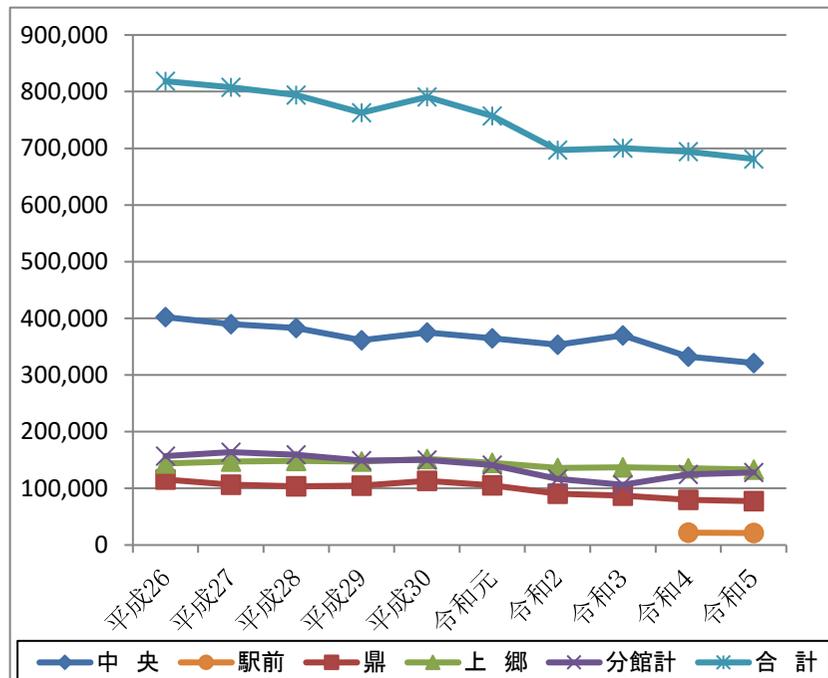
	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	前年比	5年前比
中央	402,133	389,974	382,896	361,222	375,041	364,825	353,170	369,821	332,644	<b>321,204</b>	96.6%	85.6%
鼎	115,594	106,470	103,860	105,018	113,535	105,539	90,563	87,307	79,691	<b>77,408</b>	97.1%	68.2%
上郷	143,840	147,133	148,204	147,390	151,881	145,190	136,057	137,104	135,486	<b>133,265</b>	98.4%	87.7%
駅前									21,834	<b>21,147</b>	96.9%	-
4館計	661,567	643,577	634,960	613,630	640,457	615,554	579,790	594,232	569,655	<b>553,024</b>	97.1%	86.3%
羽場	9,598	8,277	8,802	8,023	7,956	6,710	6,320	5,163	5,870	<b>5,796</b>	98.7%	72.9%
丸山	2,169	2,573	3,103	3,487	4,237	4,172	2,814	2,984	4,093	<b>3,241</b>	79.2%	76.5%
東野	6,706	6,225	6,020	5,745	5,742	5,938	5,206	4,307	4,197	<b>4,376</b>	104.3%	76.2%
座光寺	5,454	4,853	5,434	5,278	5,661	5,223	4,769	4,031	3,833	<b>5,113</b>	133.4%	90.3%
松尾	16,845	19,023	17,832	16,163	15,849	14,684	14,250	13,322	18,045	<b>18,173</b>	100.7%	114.7%
下久堅	10,568	12,756	15,458	13,195	12,110	8,738	7,685	6,200	6,072	<b>7,486</b>	123.3%	61.8%
上久堅	2,413	4,254	4,673	4,741	5,235	5,570	4,041	3,962	3,953	<b>4,509</b>	114.1%	86.1%
千代	5,705	6,881	6,455	6,469	8,434	7,435	6,886	5,255	7,601	<b>8,500</b>	111.8%	100.8%
龍江	7,228	7,572	7,722	8,047	7,570	7,656	6,205	5,926	7,395	<b>7,567</b>	102.3%	100.0%
竜丘	25,292	23,197	20,747	17,180	18,943	17,120	17,006	16,914	21,797	<b>21,398</b>	98.2%	113.0%
川路	7,134	8,068	7,718	7,466	6,560	6,947	5,948	5,009	6,056	<b>5,999</b>	99.1%	91.4%
三穂	9,625	9,972	8,975	8,118	7,889	6,825	4,711	4,497	5,196	<b>4,710</b>	90.6%	59.7%
山本	10,857	11,563	11,165	12,081	11,013	9,768	8,237	7,429	7,463	<b>8,337</b>	111.7%	75.7%
伊賀良	32,686	34,620	31,604	29,656	29,429	31,124	19,546	18,577	20,241	<b>19,856</b>	98.1%	67.5%
上村	1,535	1,781	1,612	1,634	1,389	1,467	1,546	1,195	1,017	<b>1,360</b>	133.7%	97.9%
南信濃	3,010	2,309	1,923	1,879	1,978	1,948	1,713	1,490	1,595	<b>1,847</b>	115.8%	93.4%
分館計	156,825	163,924	159,243	149,162	149,995	141,325	116,883	106,261	124,424	<b>128,268</b>	103.1%	85.5%
合計	818,392	807,501	794,203	762,792	790,452	756,879	696,673	700,493	694,079	<b>681,292</b>	98.2%	86.2%

⑦貸出利用者数の推移

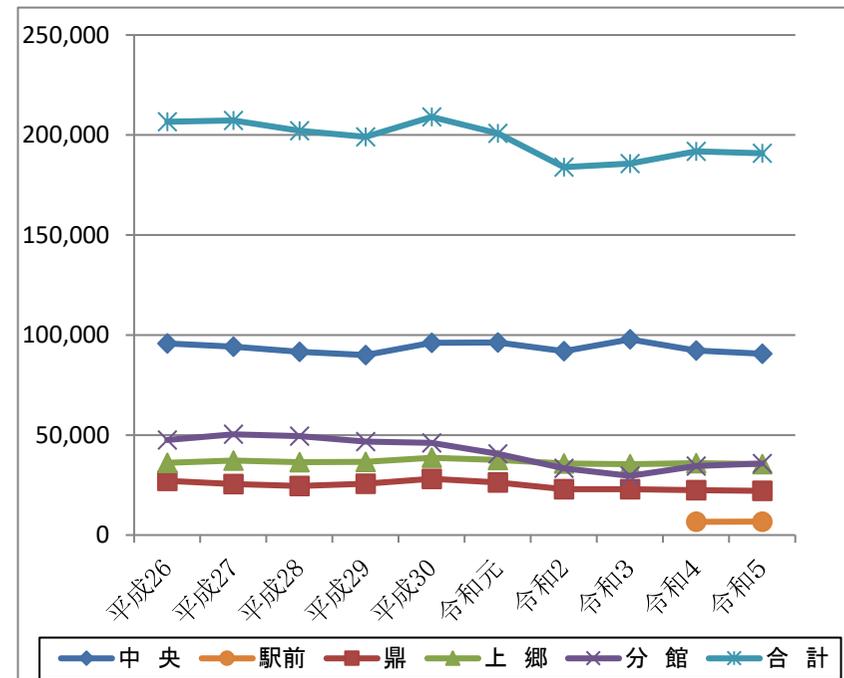
(単位 人)

	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	前年比	5年前比
中央	95,798	94,238	91,668	90,001	96,158	96,327	91,888	97,821	92,337	<b>90,688</b>	98.2%	94.3%
鼎	27,174	25,487	24,524	25,684	28,127	26,372	22,901	22,969	22,379	<b>22,089</b>	98.7%	78.5%
上郷	36,109	37,200	36,502	36,623	38,626	37,511	35,722	35,422	35,991	<b>35,430</b>	98.4%	91.7%
駅前									6,609	<b>6,743</b>	102.0%	-
分館	47,569	50,366	49,411	46,728	46,123	40,615	33,425	29,589	34,557	<b>35,872</b>	103.8%	77.8%
合計	206,650	207,291	202,105	199,036	209,034	200,825	183,936	185,801	191,873	<b>190,822</b>	99.5%	91.3%

貸出冊数の推移



貸出利用者数の推移



#### (4) 障がい者・高齢者サービス

##### ① 録音図書貸出タイトル数

	R5 年度	R4 年度	R3 年度
中央	970	1,480	1,449
鼎	253	350	355

※中央:サピエ図書館の休止期間(3/4-3/27)あり

##### ②録音図書貸出利用者数

	R5 年度	R4 年度	R3 年度
中央	597	859	827
鼎	253	350	355

##### ③録音図書相互貸借件数(借受)

	R5 年度	R4 年度	R3 年度
中央	421	289	280
うちサピエ図書館からの ダウンロード数	350	不明	不明

##### ④障がい者用資料製作状況

###### (ア) 令和5年度 録音図書製作数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	81	0	0

###### (イ) 令和5年度 録音雑誌・新聞等製作数

	タイトル数	CD 枚数	テープ本数
中央	166	405	0
鼎	51	253	0

※中央:「編集手帖」・「天声人語」製作をサピエ図書館からのダウンロードや他団体からの借受に変更

※鼎:「新聞コラム」製作を月4回から月3回に変更

###### (ウ) 令和5年度末 録音図書蔵書数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	2,033	2,551	22,025

##### ⑤録音図書用資材の寄贈

12月7日(木)に、毎年寄贈をいただいている飯田ライオンズクラブ様より、今年度で40回目となる資材の寄贈をいただいた。寄贈内容 点字テプラカートリッジ 35個

##### ⑥大活字本

	中央	駅前	鼎	上郷	合計
R5 年度 受入冊数	64	0	0	35	99
R5 年度末 蔵書冊数	1,282	0	27	1,080	2,389
R5 年度 貸出冊数	3,130	7	294	447	3,878

## (5) 多文化サービス

### ①令和5年度 外国語図書 貸出冊数

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
中央	714	33	17	1	1	11	5	782
駅前	35	0	0	0	0	0	0	35
県	7	2	0	0	0	0	0	9
上郷	182	1	0	0	0	2	0	185
合計	938	36	17	1	1	13	5	1,011

### ②外国語図書 蔵書冊数

		英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
R5年度 受入冊数	中央	12	6	6	2	0	0	0	26
	駅前	15	8	3	0	0	1	0	27
	県	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	25	10	0	0	0	0	1	36
	合計	52	24	9	2	0	1	1	89
R5年度末 蔵書冊数	中央	1,441	1,103	93	13	4	282	26	2,962
	駅前	61	29	4	0	0	3	1	98
	県	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	1,191	9	9	48	17	28	42	1,344
	合計	2,693	1,141	106	61	21	313	69	4,404

## (6) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」

長野県内の市町村と県が協働で電子書籍を提供する「デジとしょ信州」が、令和4年8月5日からサービスを開始した。メディアドゥによる「Over Drive Japan」の電子書籍を提供している。

インターネット接続により、いつでもどこでも本を借りて読書ができる電子図書館として利用いただいている。

飯田市の利用状況

(R4年8月5日～R6年3月31日累計)

利用登録者数	貸出件数
216人	1,008件

## (7) 図書館サービス指数

項目		R5 年度	R4 年度	R3 年度	人口 8～10 万規模の市町村平均 (R4 年度)
中央・県・上郷の開館日数 (平均)		276 日	285 日	285 日	平均 (R4 年度)
市民 1 人あたりの蔵書冊数	$\frac{\text{蔵書冊数 (B)}}{\text{人口 (A)}}$	9.08 冊	8.85 冊	8.57 冊	4.08 冊
市民 1 人あたりの年間増加冊数	$\frac{\text{受入冊数 (C)}}{\text{人口 (A)}}$	0.26 冊	0.34 冊	0.25 冊	0.11 冊
市民 1 人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{人口 (A)}}$	6.53 冊	6.64 冊	6.66 冊	5.5 冊
市民 1 人あたりの図書購入費	$\frac{\text{図書購入費 (F)}}{\text{人口 (A)}}$	327 円	323 円	320 円	246 円
1 人 1 回あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{個人利用者数 (H)}}$	3.35 冊	3.34 冊	3.58 冊	
図書の回転率	$\frac{\text{全館総貸出数 (K)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	78.7%	81.2%	83.6%	
開架率	$\frac{\text{開架図書冊数 (I)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	56.3%	56.3%	56.6%	
利用登録率	$\frac{\text{個人登録者数 (J)}}{\text{人口 (A)}}$	29.4%	32.8%	32.4%	
職員の司書率	$\frac{\text{司書有資格者数 (M)}}{\text{職員数 (L)}}$	81.5%	88.0%	91.7%	
職員一人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{4 館総貸出冊数 (N)}}{\text{職員数 (L)}}$	20,482 冊	22,786 冊	24,760 冊	

※人口 8～10 万規模の市町村平均数値 (R3 年度):『日本の図書館 2023』(日本図書館協会発行)より

### ◆ サービス効果

令和 5 年度 購入図書平均単価 (F/D)	×	市民一人あたり 貸出冊数 (E/A)	－	市民一人あたり 図書館費 (G/A)	=	サービス効果
1,544 円	×	6.53 冊	－	2,796 円	=	7,286 円

\*この指標は、総供給数から総経費を引き、市民 1 人当たりの図書館サービスを金額で示したもの。

### \*基礎数値 (令和 6 年 3 月末日現在)

中央・駅前・県・上郷・16 分館含む

A : 人口	95,400	B : 蔵書冊数	866,232	C : 受入冊数	24,503
D : 購入冊数	20,233	E : 個人貸出冊数	622,552	F : 図書購入費	31,239,438*
G : 図書館費	266,757,304*	H : 個人利用者数	185,892	I : 開架図書冊数	487,753
J : 個人登録者数	28,089	K : 全館総貸出数	681,292	*F, G は決算額	

中央・駅前・県・上郷 (4 館) のみ

L : 職員数	27	M : 司書有資格者数	22	N : 4 館総貸出冊数	553,024
---------	----	-------------	----	--------------	---------

開館日数 : 中央 281 日 駅前 346 日 県 275 日 上郷 274 日 分館平均 131 日

## (7)令和5年度 貸出ベスト(中央・駅前・鼎・上郷)

### ①一般書

順位	書名	著者名	貸出数
1	汝、星のごとく	凧良 ゆう	115
2	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	115
3	黄色い家	川上 未映子	93
3	くもをさがす	西 加奈子	93
5	まいまいつぶろ	村木 嵐	84
6	ハヤブサ消防団	池井戸 潤	81
7	同志小女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	80
7	街とその不確かな壁	村上 春樹	80
9	木挽町のあだ討ち	永井 紗耶子	79
10	クスノキの番人	東野 圭吾	75
10	52 ヘルツのクジラたち	町田 その子	75
10	墨のゆらめき	三浦 しをん	75

### ②郷土資料

順位	書名	著者名	貸出数
1	田中芳男は何をした人か	田中 秀夫	34
2	週刊JR全駅・全車両基地 No.51		33
3	街道を歩く	前田/典子	31
4	飯田線百景	星野 昌彦	30
5	飯田・上飯田の歴史 上	飯田市歴史 研究所	29
5	飯田線 そう別冊		29
5	旅(写真集)飯田線	上島 幸隆	29
8	週刊JR全駅・全車両基地 No.24		28
8	信州四季の駅旅	越 信行	28
8	旅と鉄道 September 2013		28
8	旅と鉄道 2014.September		28
8	旅と鉄道 2015.September		
8	旅と鉄道 2006年冬増刊		28
8	長野電鉄の75年	小林 宇一郎	28
8	水戸義軍と信濃路	小林 郊人	28

### ③児童書

順位	書名	著者名	貸出数
1	はじめてのキャンプ	林 明子	99
2	みどりいろのたね	たかどのほうこ	76
3	エルマーのぼうけん	ルース・スタイ ルス・ガネット	69
4	番ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウ イルバー	65
5	こだぬきコロケ	ななもりさちこ	64
6	あおい目のこねこ	エゴン・マチ ーセン	63
7	みんなのおばけずかん	斉藤 洋	61
8	おかしなゆきふしぎなおおり	片平 考	59
9	がっこうのおばけずかん	斉藤 洋	56
9	ポケモンをさがせ！金銀	柏原 和典	56

### ④絵本

順位	書名	著者名	貸出数
1	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	342
2	くだもの	平山 和子	331
3	きゅつきゅつきゅつ	林 明子	306
3	ころころころ	元永 定正	306
5	おにぎり	平山/英三	243
6	どうぶつのおかあさん	小森/厚	225
7	どろんこハリー	ジーン・ジオン	214
8	がちゃがちゃどんどん	元永 定正	202
9	いちご	平山 和子	199
10	おべんとう	小西 英子	195

## 2 令和5年度 実施事業

### (1) 行事、連携事業等（中央・駅前・鼎・上郷）

(ア) 講座・行事・読書活動推進事業等

【一般向け】

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	読書推進講演会 「読む技術」	1	80							1	80
②	文学講座	1	18							1	18
③	ビジネス支援講演会	1	34							1	34
④	『博覧男爵』を読んで田 中芳男を語ろう！	1	9							1	9
⑤	録音図書制作ボランティア 養成講座	11	80							11	80
⑥	文章講座							11	100	11	100
⑦	新春おたのしみ本	1	50			1	30	1	50	3	130
	計	16	271			1	30	12	150	29	451

#### ① 読書推進講演会「読む技術」

日時：令和5年12月17日（日）10:00～12:00 参加者：会場40名・オンライン40名

会場：中央図書館

講師：塚田 泰彦 氏

関西外国語大学塚田泰彦教授を講師として「読む技術」をテーマに読書推進講座を行った。80名が参加し、深く読むための方策などの講演を聞き、読書についての学びが広がった。

#### ② 文学講座「古典に親しむ～宇治拾遺物語を中心に～」

日時：令和5年10月29日（日）13:30～15:00 参加者18名

会場：中央図書館

講師：吉澤 健 氏

「宇治拾遺物語」を中心に「枕草子」の清少納言や「源氏物語」の紫式部にも触れながら、作品の時代背景や語句の解説などを交えてわかりやすく講演していただいた。

#### ③ ビジネス支援講演会「DXはじめのいっぽ 地方ならではの共助ビジネスとは!？」

日時：令和6年2月24日（土）13:15～14:45 参加者：34名

会場：中央図書館

講師：福野 泰介 氏（株式会社 jig.jp 代表取締役社長／IchigoJam 開発者）

デジタル推進課との共催で IchigoJam 開発者の福野氏にお越しいただき、DXの基本情報から他地

域のDXの取組、オープンデータについてお話いただいた。講演会にあわせて展示を行い、プログラミングやIchigoJam、DXを知る関連図書を紹介した。

④ 『博覧男爵』を読んで田中芳男を語ろう！

日時：令和5年6月25日（日）10:00～12:00

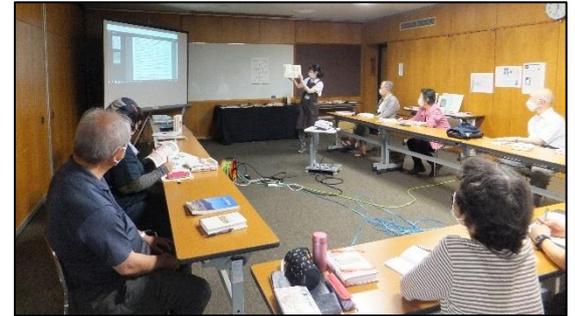
参加者9名

会場：中央図書館

田中芳男へのそれぞれの思いを語り合った。

田中芳男の『有用植物図説』や『据拾帖』、『博覧男爵』に出てくる市岡文書について所蔵資料やジャパンサーチを使用して紹介した。

＊『博覧男爵』志川節子／著 祥伝社



『博覧男爵』を読んで田中芳男を語ろう！」資料紹介

⑤ 録音図書製作ボランティア養成講座

令和5年5月～令和6年3月 受講者数：10名 修了者数：6名

会場：中央図書館 講師：声の輪会員

⑥ 文章講座

第40期 令和5年5月～令和6年3月（全11回）

受講者数：13名 会場：上郷図書館

講師：鎌倉貞男氏（天龍村公民館長、元高森中学校校長）

文章を書くことで日々の生活をより豊かにすることを目的とした講座で、文章の書き方についての講義・演習、添削指導等を1年間通して行い、文集作成や南信州新聞に文章を発表した。



文章講座 館外講座

【子供向けのおはなし会・お楽しみ会・行事等】

	中央		駅前		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① お楽しみ会・おはなし会	97	805			20	123	39	236	156	1,164
② 本の森でとばせ！かみひこうき大きくせん	1	15							1	15
③ こわーいおはなし会	1	60							1	60
④ たねの会 しらべてみよう！からだのふしぎ	1	46			1	61	1	71	3	178
⑤ おはなしぼうけんたい	1	257			1	11	1	101	3	369
⑥ 雑誌ふろくプレゼント			1	7					1	7
⑦ ビブリオバトル(中学生)	1	14							1	14
⑧ おはなしぼうけんたいコロポン(R5年度分)	1	209			1	42	1	98	3	349
計	103	1,406	1	7	23	237	42	506	169	2,156

⑦冬季ジブンチャレンジ 知的書評合戦ビブリオバトル

日時 令和6年1月14日(日)  
午後1時30分～3時30分

場所 中央図書館

対象 中学生

参加者 バトラー(紹介者)6名(職員3名含む)  
見学含め参加者19名

中学生の「冬季ジブンチャレンジ」期間に合わせて開催した。中学生と小学生の参加があった。バトラーとして参加した中学生は、「思う存分本の話ができてよかった」、「紹介の組み立てを考えるのが楽しかった」などの感想があった。また、中学生はいつものように本を読んでいるのか図書館から質問し、「宿題の合間に読む」「学校へ本を持って行ってあいた時間に読む」等教えてもらうなど、良い交流ができた。



「知的書評合戦ビブリオバトル」の様子

⑧おはなしぼうけんたいコロポン

日時：令和6年3月8日～(令和6年度継続実施)

場所：中央・鼎・上郷図書館

対象：幼児・小学生・中学生

図書館のおすすめブックリストの中からランダムに本のタイトルが出てくる、段ボール製の装置「コロポン」を設置。「ふだん手に取らない本との出会いがあった」の声もあり、おすすめリストの本が借りられ、文字のみの本を読むことや、長い物語に挑戦することにつながった。また、装置作成の参考にした工作の本も貸出につながるなどの反響もあった。



コロポン

【若い世代への読書推進事業】

	日時	会場	参加者数	うち高校生以下の参加者数
飯田駅前図書館に自分の本棚を作ろう!	5月22日～28日	飯田駅前	6	4
このセリフが熱い!	7月30日	飯田駅前	5	
高校図書委員会交流会 紹介本展示	8月1日	飯田駅前	29	14
知的書評合戦ビブリオバトル (主催：ビブリオバトルこうしん)	8月25日	飯田駅前	19	2
積ん読書会	9月1日	飯田駅前	7	2
WikipediaTown in 飯田	11月12日	飯田駅前	4	
図書館体験学習生(中学生・高校生) の本の紹介ポップ展示		飯田駅前 上郷	—	
飯田女子高校いちおし本紹介展示		飯田駅前 上郷	—	

歴史を語ら NIGHT	1月26日	飯田駅前	4	
計			74	22

【児童に関する講座・講演会など】

		会場	日時	回数	受講者	のべ参加人数
①	こどもの本の会	上郷図書館	毎月第2木曜日	10	18	107
②	えほんの会	上郷図書館	毎月第3木曜日	8	22	117
③	えほんの会・わらべうた講座	上郷図書館	7月・12月	2	46	46
計				20	86	270

①こどもの本の会

日時 5月～3月 毎月第2木曜日 10:15～12:00 受講者; 18名 会場; 上郷図書館

テキスト『サンタクロースの部屋(新版)』松岡享子/著 こぐま社

子供の心の成長にとって本が果たす役割とは何か、どんな本がいいかを考える講座。テキストやワークショップ、職員による本の紹介や実演などで学びあった。

②えほんの会

日時 5月～3月 毎月第3木曜日 10:30～11:30 受講者; 22名 会場; 上郷図書館

テキスト「子どもと絵本の世界」間崎ルリ子

(福音館書店 月刊「こどものとも0.1.2」折り込みふろく 「絵本のたのしみ」より)

親子で絵本を楽しむにはどんな本を読んであげたらいいかを学ぶ講座。乳幼児親子での参加が多く、絵本の読みきかせやわらべうたを楽しむ体験ができた。

③えほんの会わらべうた講座

日時: 7月20日、12月21日 10:30～11:30

受講者: (7月)30名、(12月)16名

会場: 上郷図書館 講師: 中津美奈子さん

えほんの会の特別講座として実施。親子でわらべうたの言葉とリズムを楽しむ時間を持つことで、親子のふれあいを深める支援となった。また、講座(えほんの会)への参加にもつながった。



わらべうた講座

(イ) 関係機関・地域との連携

【はじめまして絵本事業(ブックスタート)】(保健課との連携事業)

	回数	対象者(人)	実施者(人)	実施率(%)
7か月児相談	48	638	636	99.7
2歳児相談	48	675	660	97.7

実施会場: 上郷保健センター・鼎保健センター・松尾公民館・伊賀良公民館

【おともだち絵本事業（セカンドブック）】

	保育所・認定こども園等 (44園) (人)	保育所等へ通園して いない児童 (人)	対象者計 (人)	実施者 (人)	実施率 (%)
4歳児	709	5	714	714	100.0

【子供・親子向け】

	中央		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① 育児サークル・乳幼児学級等	4	38	4	82	15	210	23	330
② 児童館読みきかせ			1	37			1	37
③ おもしろ科学工房連携企画					2	126	2	126
計	4	38	5	119	17	336	26	493

①子育て支援課・つどいの広場「子育て講習会」など

③おもしろ科学工房連携企画

(図書館)「くうきほうでトショカンザウルスをたおせ！」

日時：6月3日(土) 10:30~11:30

会場：上郷図書館 参加者：54名

(かざこし子どもの森公園)「くうきであそぼう」

日時：6月11日(日)

10:00~12:00、13:00~15:00

会場：かざこし子どもの森公園

参加者：(午前)39名、(午後)33名



「くうきであそぼう」子どもの森公園での本の紹介と貸出の様子

「おもしろ科学工房」と統一した科学のテーマを設定し、2つの会場で協働して講座を行った。どちらの会場でも科学実験・本の読みきかせと紹介・貸出を行うことで、子供の科学に対する関心を広げ、本によって知識を深めることにつながった。また、中央・鼎・上郷図書館は6月を科学月間として、科学の本のテーマ展示や、科学をテーマとしたおはなし会を行った。

【小学校学年別図書リスト「よむリス」の作成】(学校図書館との連携)

小学生の自発的な読書習慣の形成を目指し、令和2年度から学校図書館担当者と共同で学年別の読んでほしい図書リストの作成を始めた。令和5年度は小学6年生向けの図書を各20作選定し、7月に学校を通じて対象児童へ配布した。

また、中央・鼎・上郷と図書分館にも「よむリス」コーナーを開設し、リストの本を紹介している。各小学校図書館においても、コーナーの設置や紹介プレートを作成したり、分館と共同で本を借りる取組を行ったりするなど、リストの活用を図っている。



「よむリス」6年生 →

【学校・保育所との連携】

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	幼・保育園 読みきかせ	44	792	-	-	68	1,593	61	1,375	173	3,760
②	小学校 利用体験	22	468	-	-	4	124	9	341	35	933
③	高校 絵本講座	1	17	-	-	2	27	6	173	9	217
計		67	1,277	-	-	74	1,744	76	1,849	217	4,910

① 明星保育園、殿岡保育園、丸山保育園、ルーテル幼稚園、山本保育園、飯田中央保育園 等

② 追手町小学校、鼎小学校、上郷小学校 等

③ 飯田 OIDE 長姫高校 2 年生、飯田女子高校 2・3 年生、飯田風越高校 3 年生、下伊那農業高校 2 年生

【職場体験学習、図書館実習受け入れ 等】

\*1) 学校数 \*2) 人数×日数…のべ人数

		中央			駅前			鼎			上郷			計		
		回数 *1	人数	のべ 数*2												
①	中学	3	6	11	-	-	-				3	5	14	7	11	25
②	高校	2	4	8	-	-	-				1	2	4	3	6	12
③	大学	1	1	5	-	-	-							1	1	5
④	一般	1	1	2	-	-	-				1	1	2	2	2	4
計		7	12	26	-	-	-	0	0	0	5	8	20	13	20	46

\* 飯田駅前図書館の実績は中央図書館に含む

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数								
①	中学キャリアフェス	-	-	-	-	-	-	2	79	2	79
計		-	-	-	-	-	-	2	79	2	79

【他図書館・図書館協会等との連携】

		開催方法・会場	回数	人数
①	飯田下伊那図書館協会研修会	オンライン・中央 併用	1	44
②	長野県図書館大会高校部会発表	オンライン	1	-
計			2	44

①飯田下伊那図書館協会研修会

飯田下伊那の学校図書館と公共図書館の職員が合同で、レファレンスのスキルアップに向けて、国立国会図書館レファレンス協同データベースについての研修を行った。

タイトル：「国立国会図書館レファレンス協同データベースの利活用」

(国立国会図書館講師派遣型研修)

日時：7月28日(金)午前10時～12時

講師：国立国会図書館関西館図書館協力課協力ネットワーク係 上田志保 氏

場所：オンライン (zoom) と中央図書館2階研修室の併用

参加者：44名

## ②長野県図書館大会高校部会発表

日時：11月10日(金)午後1時～4時半

場所：オンライン (飯田 OIDE 長姫高校図書館)

高校の学校司書と一緒に飯田駅前図書館の取組について事例報告を行った。

## 【大人向け】(関係機関・市民との協働)

	回数	人数
① 和全さん ミニトーク&イラストサイン会	1	21
② 子どもの本研究会清水眞砂子氏との座談会	1	10
③ 子ども読書推進講座「物語の力を考える」	1	26
④ 飯田下伊那読書会交流会『人間の土地』読書会	1	10
⑤ 鼎ナゾとき探偵団	4	25
⑥ 伊那谷地名講座地名研究ワークショップ	1	11
⑦ 文章講座同窓会講演会	1	36
⑧ 伊那谷地名講座講演会	1	44
計	11	183

### ①和全さん ミニトーク&イラストサイン会

日時：4月30日(日)10時30分～12時 会場：中央図書館 参加者：21名

共催：広報ブランド推進課

飯田出身のイラスト書道家和全氏が飯田市をPRするブックカバーを作成されたので、図書館でそのブックカバーを紹介する展示と展示コーナーにて飯田の魅力を語るミニトークとサイン会を行った。

### ②子どもの本研究会清水眞砂子氏との座談会

日時：7月14日(金)午後1時～3時

会場：清水氏自宅 参加者：10名

共催：子どもの本研究会

令和2年度と3年度に児童文学者清水眞砂子氏の講演会を企画したが、2回ともコロナなど諸事情により実施できなかったことを受け、子どもの本研究会の視察研修を兼ねて清水氏のお宅へ伺い、座談会形式でお話を伺った。



清水眞砂子氏(右端)との座談会

### ③子ども読書推進講座

「物語の力を考える～清水眞砂子さんとの座談会を視聴して、  
子どもの読書について話しましょう～」

日時：11月18日（土）午後1時30分～3時30分

会場：中央図書館 参加者：26名

共催：子どもの本研究会

子どもの本研究会と共催で子供の読書について考える講座を行った。児童文学研究者清水眞砂子さんの座談会の録画を視聴し、子供の読書の現状や自分たちにできることを話し合った。それぞれの立場で主体的に意見を交わす機会になった。



子ども読書推進講座「物語の力を考える」

### ④飯田下伊那読書会交流会『人間の土地』読書会

日時：12月3日（日）午後1時30分～3時 会場：中央図書館 参加者：10名

共催：下伊那読書会交流会実行委員会

読書会有志と実行委員会形式で、飯田下伊那読書会交流会を実施した。令和5年度は、読書会に関心がある人たちに向けて、読書会を体験してもらうことを主な目的に、サン＝テグジュペリの「人間の土地」（『理想の国語教科書 赤版』より）をテキストにした読書会を行った。参加者の多くが、初めて読書会に参加した方たちで、読書会をきっかけに「人間の土地」を読破したという声が寄せられた。

### ⑤県ナゾとき探偵団

7月～11月 参加者：8名

県中学校の生徒と県地区の大人と一緒に郷土資料を調べて地域を学ぶ講座を県公民館と連携して行った。中学生から出された「なぜ県には坂道が多いのか」「西県と下茶屋に獅子舞がないのはなぜか」など3つのナゾを、中学生6人高校生1人大人1人の探偵団員が、本で調べたり現地へ行ったりして調査し、結果をまとめた。ナゾをまとめた模造紙は県地区の文化祭で展示した後、県図書館、県中学校で巡回展示を行った。世代を越えた学習交流となっている。



県ナゾとき探偵団 現地調査

### ⑥第26回伊那谷地名講座 地名研究ワークショップ

日時：11月25日（土）午後1時30分～3時30分

会場：中央図書館

参加者：調査者7人 サポート4人 計11人

共催：伊那谷地名研究会

伊那谷地名研究会から地名の調べ方を教えていただき、参加者が調べたい小字を地名辞典や小字図などを使って調べた。調査結果を報告し合い、参加者の交流にもつながった。



地名研究ワークショップ

### ⑦文章講座同窓会講演会「私の文章修行～歩んだ道と出会った人々～」

日時：1月20日（土）午後1時30分～3時 会場：上郷図書館 参加者：36人

講師：北沢彰利氏（児童文学作家）

共催：文章講座同窓会

作家の北沢彰利氏から、なぜ書くことによる表現をえらんだのか、少年時代・青年時代の作品や人との出会いについてお話しいただいた。会員以外の参加者もあり、書くことのよさの再認識となった。

⑧第 27 回伊那谷地名講座 講演会

日時：2月25日（日）午後1時30分～3時 会場：中央図書館 参加者：44名

講師：中島正韶氏（伊那谷地名研究会）

テーマ：「中馬街道の歴史と地名4 飯田町北隣りの街道文化と地名—中馬道が今も生活道として残る上黒田」

共催：伊那谷地名研究会

上黒田地区に残る伊那街道の旧跡や石碑などの写真を見せていただきながら、上黒田の地名や歴史、石造文化財についてお話しいただいた。わかりやすく参加者に好評で、地域について興味を広げることができた。

(ウ) 関係機関・地域への協力（依頼があつておこなったもの）

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	いきいき教室など			-	-	3	27	9	103	12	130
②	読みきかせボランティア講座	3	79	-	-	-	-	-	-	3	79
③	いいだエフエム行事案内	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-
④	週刊いいだコラム連載	12	-	-	-	-	-	-	-	12	-
⑤	飯田女子短期大学 語り講座	-	-	-	-	-	-	1	43	1	43
	エコハウス環境おはなし会	2	40							2	40
	計	23	119	-	-	3	27	10	146	36	292

(エ) 「よむとす～こんな本いかが～」の掲載 令和5年度 23件 （月2回の更新）

図書館職員による、図書館所蔵のおすすめ本をホームページでの紹介と併せ地元新聞へも掲載し、情報発信を行っている。毎回楽しみにしていると話してくださる方もいる。

- ・お金と向き合う
- ・「生きる力」を支えるもの
- ・心配性さんへ
- ・動物と考える地球温暖化
- ・子育てには心のゆとりを
- ・心に残るいくつかの詩 等

(オ) テーマ本の展示

各館の館内数か所にて、テーマを決めて本を集め展示、おおよそ1か月ごとに展示替えしている。

	中央	駅前	鼎	上郷	計
件数	96	65	46	37	244
内容	・飯田動物園70周年 ・りんご並木70周年 ・知れば知るほど面白い 田中芳男	・クリエイター特集 ・文豪と名作 ・謎解き・クイズ ・積読本	・鼎中（YF）特集 ・美術芸術 ・映画やドラマの原作本	・風を感じて走ろう ・音楽を読もう ・夜空の向こうの宇宙を想う	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルタで楽しく地域を知ろう</li> <li>・AI が生活を変える！？</li> <li>・DX って何だろうー図書館ではじめてのプログラミング体験</li> </ul> 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウィキペディアタウン」実施報告</li> </ul> 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おでかけ、遠足等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐりとぐら 60周年</li> <li>・林明子（デビュー50周年）</li> <li>・子供の読書を考える</li> </ul> 等
--	---	---	---

- ・歴史研究所の地域史研究集会「飯田下伊那の学制と地域社会」関連展示（中央図書館）
- ・保健課と連携企画展示（中央図書館）
- ・ムトスぷらざで行われた講座の関連本展示（飯田駅前図書館）

(カ) 関係機関講座等での利用PR、図書展示、リスト配布、出張貸出 等 (回数)

	利用PR	本の展示・紹介	図書リスト配布	出張貸出			
				回数	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
飯田市民大学講座 (2回)	2	2	2	—	—	—	—
いいだ創業塾	2	2	2	—	—	—	—
「起業どうしようかな クラブ」等ビジネス講座	1	6	1	—	—	—	—
ムトスぷらざ開催講座	0	31	3	—	—	—	—
つどいのひろば等、児童 関連施設(10回)	10	10	10	3	2	24	82
計	15	51	18	3	2	24	82

(キ) 図書館ボランティア

活動内容	中央			駅前			県			上郷			合計		
	件数	登録者数	延べ人数												
録音図書作成	1	46	—	—	—	—	1	8	—	—	—	—	2	54	—
本の修理、装 備 書架整理 など	21	1	21	—	—	—	—	—	—	5	17	36	26	18	57
環境整備	16	3	29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	3	29
合計	38	50	50	—	—	—	1	8	—	5	17	36	44	75	86

## (2) 行事、連携事業等 (分館)

分館名	事業名	参加人数 (人)	他機関との連携
羽 場	いいものつくろう 花火	22	○
	お楽しみ月間 すごろくチャレンジ	54	
	文化祭 古本市		○
	いいものつくろう マッチ箱の小物入れ	15	
	春休み子ども寺子屋 まゆだま作り講座	54	○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	32	○
丸 山	七夕のイベント	50	○
	豆まきパックづくり	20	
	丸山保育園 おはなし会 12回	90	○
東 野	春のお楽しみ会 (4月)	33	○
	七夕お楽しみ会 (7月)	25	○
	秋のおはなし会 (10月)	24	○
	クリスマス会	35	○
	お正月行事	16	○
	乳幼児学級 おはなし会 6回	125	○
	慈光保育園 おはなし会 15回	300	○
座光寺	夏のおたのしみ会	6	
	冬のおたのしみ会	15	
	クリスマスイベント		
	文化祭 古本市		○
	乳幼児学級 おはなし会 2回	36	○
	座光寺保育園 おはなし会 5回	125	○
松 尾	子ども読書の日おはなし会 2回	20	
	夏のおたのしみ会	16	
	松尾サイエンスと空気であそぼう	51	○
	文化祭 古本市		○
	乳幼児学級		○
	慈光松尾保育園 おはなし会 26回	1,351	○
	松尾東保育園 おはなし会 5回	101	○
下久堅	夏休みふうりん作り かき氷	72	○
	クリスマス会	52	○
	カレーのお楽しみ会	84	○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	15	○
	下久堅保育園 おはなし会 4回	80	○
上久堅	夏のお楽しみ会 人形劇バスツアー	39	○
	上久堅文化祭 古本市		○
	冬のお楽しみ クイズに挑戦	20	
	上久堅保育園 おはなし会 9回	24	○

分館名	事業名	参加人数（人）	他機関との連携
千代栄	子ども読書の日おはなし会（4月千栄）	24	
	子ども読書の日おはなし会（5月千代）	23	
	7月お楽しみ会（千代）	30	
	12月お楽しみ会（千代）	21	
	除籍本の配布 公民館入口常設		○
	おたんじょうび本贈呈事業	65	○
	文化祭 古本市		○
	乳幼児学級		○
	くまさんのおうち		○
	千代保育園 おはなし会 22回	230	○
千栄保育園 おはなし会 11回	121	○	
龍江	どくしょでビンゴ	19	○
	作るおたのしみ会	13	
	人形劇フェスタ電車ツアー	5	○
	クリスマス会	33	○
	かるた会	15	○
	文化祭 古本市		○
	春のおたのしみ会	27	○
	乳幼児学級		○
	龍江保育園 おはなし会 7回	103	○
竜丘	夏のおたのしみ会	23	
	クリスマス会	24	
	文化祭 おはなしの部屋	10	○
	乳幼児学級 おはなし会 2回	36	○
	竜丘保育園 おはなし会 8回	213	○
	時又保育園 おはなし会 1回	16	○
	竜丘・時又保育園合同 おはなし会 1回	30	○
川路	おはなしぼうけんたい	14	
	折紙・工作本を借りて折紙ゲット	24	
	「よむリス」「昔ばなし」の本を借りてラムネをゲット	25	
	電車に乗って人形劇を見に行こう	16	○
	ハロウィン お楽しみ会	17	
	分類別ビンゴ	17	
	カルタ会	38	○
	よむリスじゃんけん		
	おはなしぼうけんたい100冊達成者表彰式	10	○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	19	○
	川路保育園 おはなし会 1回	39	○

分館名	事業名	参加人数（人）	他機関との連携
三 穂	傾奇組と合同お楽しみ会	42	○
	人形劇観劇バスツアー	25	○
	クリスマス会	28	○
	乳幼児学級 おはなし会 1回	20	○
	三穂保育園 おはなし会 13回	191	○
山 本	子ども読書の日じゃんけん大会	105	
	子ども読書の日おはなし会	12	
	市内で人形劇観劇しようバスツアー	15	○
	クリスマスリース作り	69	
	新春お年玉おみくじ	60	
	文化祭		○
	乳幼児学級 おはなし会 13回	127	○
	さくら保育園 おはなし会 11回	358	○
	山本保育園 おはなし会 16回	141	○
伊賀良	子ども読書の日おはなし会	19	
	第1回おたのしみ会	30	
	第2回おたのしみ会	36	
	文化祭 本の紹介・参加型壁面展示		○
	環境わくわく体験講座 関連本の展示紹介	10	○
	公民館寺子屋出張図書館	125	○
	乳幼児学級 おはなし会 4回	145	○
	殿岡保育園 おはなし会 8回	112	○
上 村	おたのしみ会 6月	20	
	おたのしみ会 10月	15	
	おたのしみ会 3月	24	○
	上村保育園 おはなし会 12回	60	○
南信濃	こどもの読書週間読みきかせ	69	
	お楽しみ会（7月）	18	○
	ハロウィン企画		
	クリスマス会	17	○
	和田保育園 おはなし会 9回	54	○
	和田・上村保育園合同 おはなし会 2回	23	○
参加者計：		6,272	

### (3) 令和5年度図書館アンケート

#### (ア) 図書館アンケートの目的

- ・市民の図書館への意見・要望や読書に対する意識を調査し、令和6年度に策定する「第5次飯田市立図書館サービス計画」（令和7年4月1日施行予定）の取組内容に反映させる。
- ・図書館運営全般について市民の意見をお聞きし、利用しやすい図書館、利用したくなる図書館にするためのサービス計画を策定する。

#### (イ) 調査概要

- ・調査時期：令和5年7月～12月
- ・調査対象：中学生（13歳）以上
- ・調査方法
  - ①来館者：中央・鼎・上郷・駅前図書館及び分館内で配布、回収
  - ②非来館者：抽出した団体等に依頼、アンケート用紙もしくはインターネットフォームにて回答

#### (ウ) 回収結果

- ・回答者数：2,267人
- ・有効回答者数：2,263人（うち飯田市の図書館利用者：1,339人 図書館未利用者：924人）

#### (エ) 調査結果概要 \*詳細は令和5年度図書館アンケート結果報告書参照

##### 【回答者】

- ・回答者は30-40代の女性が多く、約30%を占める。中高生からは568人（25%）の回答があった

##### 【自発的な読書】

- ・自発的な読書のきっかけ（自由記入）は、身近に本があった・おもしろい本に出会った等が多い。学校図書館や先生、司書、家族等の読みきかせなど、人に勧められたり読んでもらったりした場合も多い。

##### 【図書館利用について】

- ・予約や調査相談については利用者の7割ほどが満足している一方、使い方が分からない、サービス自体を知らない方もいる。ホームページの機能や障がい者サービス、大人向け講座等について、すでに行っているサービスを要望するようなご意見もあり、サービスの周知が課題である。
- ・総合的満足度は、満足またはやや満足を合わせると86.8%であった。

##### 【図書館未利用者】

- ・ほとんどの年代で「図書館に行く目的（必要）がない」が上位となっており、「本は読まない」との記入も見られた。各年代に応じた読書推進の取り組みが必要であると思われる。
- ・自由記入欄では「子供が騒ぎそうで行きづらい」という意見が複数みられた。

##### 【今後、重点として取り組んでほしいこと】

- ・回答者の52.7%が「本や資料の充実」、22.4%が「くらしや仕事に関する情報提供」を希望している。新刊本や新しい情報、専門性の高い資料を求める意見とともに、本が探しづらいという意見もあり、市民のニーズに沿った蔵書の充実と、求めている本を的確に手渡していく方策が必要である。

##### 【その他】

- ・図書館に対して「心のよりどころ」「子育ての場としてなくてはならない場所」「大事な学びの場」などの思いを書いてくれた方もいた。

(4) 令和5年度 主な行事等

	中央図書館	飯田駅前図書館	県図書館	上郷図書館	分館	職員研修等	
4月	声の輪総会(4/26) 和全さん ミニトーク&イラストサイン会(4/30)		県声のボランティア新年度総会(4/26)		第1回分館長主事会(4/25)		4月
5月	拡大ネットワーク会議(5/18) 録音図書製作ボランティア養成講座(5/17~) 第40回手づくり絵本巡回展(5/12~14)	飯田駅前図書館に自分の本棚を作ろう!(5/22~28)		講座「こどもの本の会」開始(5/11) 第40期文章講座開講(5/21) 講座「えほんの会」開始(5/18) 読みきかせボランティア代表者会(5/24)		・長野県公共図書館長会議(5/25)オンライン 1人	5月
6月	第1回図書館協議会(6/9) 還元図書市(6/16~20) 飯田市立図書館・小中学校図書館合同研修会(6/23) 『博覧男爵』を読んで田中芳男を語ろう!(6/25)		県声のボランティア利用者の方との交流会(6/27)	おもしろ科学工場の科学教室(6/3) おもしろ科学工房特別講座(6/11)	千代分館・千栄分室蔵書点検(6/22)	・公共図書館初任職員研修会(6/2)オンライン2人 ・2023年度障害者サービス担当職員養成講座(6/7)オンライン1人 ・関東地区公共図書館協議会総会及び研究発表大会(6/28)オンライン1人	6月
7月	子どもの本研究会視察 清水眞砂子氏との座談会収録(7/14) たねの会からだクイズ(7/29~9/17)	このセリフが熱い!(7/30)	県ナゾとき探偵団結団式(7/26)8人 たねの会からだクイズ(7/29~9/17)	えほんの会「わらべうたの会」(7/20) たねの会からだクイズ(7/29~9/17)	龍江分館蔵書点検(7/6) 分館研修会(7/15) 53人	・公共図書館初任職員研修会レファレンス実習(7/2)伊那市2人 ・飯田下伊那図書館協会研修会レファレンス 協同データベース(7/28)オンライン1人 ・下伊那教育会くすのきしげのり講演会(7/28)オンライン1人	7月
8月	こわ〜いおはなし会(8/3) 本の森でとばせ!かみひこうき大さくせん(8/6)	高校図書委員会交流会(8/1) 知的書評合戦ビブリオバトルinムトスぶらざ(8/25)	県ナゾとき探偵団資料調査(8/9)6人 県児童センターおはなし会(8/10)37人		遠山地区分館研修会(8/18)7人		8月
9月	コンピュータシステム更新臨時休館(9/18-30)	積ん読書会(9/1) コンピュータシステム更新臨時休館(9/18-30)	県声のボランティア自己研修会(9/1) コンピュータシステム更新臨時休館(9/18-30)	コンピュータシステム更新臨時休館(9/18-30)			9月
10月	文学講座 古典に親しむ(10/29)		県ナゾとき探偵団現地調査(10/7)6人 県ナゾとき探偵団まとめ(10/14)6人 県ナゾとき探偵団獅子舞フェスティバル見学(10/15)3人			長野県図書館大会松本市3人	10月
11月	子ども読書推進講座「清水眞砂子先生の話聞いて子どもの読書について考える会」(11/18) 声の輪青木裕子氏研修会(11/22) 伊那谷地名講座地名研究ワークショップ(11/25)	WikipediaTown in 飯田(11/12)	県ナゾとき探偵団 県文化祭展示発表(11/4~5) 以降巡回展示 県図書館(~12月)、県中学校(1~2月) 県声のボランティア・声の輪合同研修会(11/22)	文章講座館外講座(11/20)	第2回分館長主事会(11/28)	・長野県図書館大会高校図書館部会発表1人	11月
12月	読書会交流会実行委員会による読書会(12/3) 読書推進講座 塚田泰彦講演会(12/17)			えほんの会「わらべうたの会」(12/21)			12月
1月	新春おたのしみ本(1/5~1/6) 50包 知的書評合戦ビブリオバトルin中央図書館(1/14)	歴史を語らNIGHT(1/26)	新春おたのしみ本(1/5~) 30包	新春おたのしみ本(1/5~) 50包 文章講座同窓会講演会(1/20)			1月
2月	蔵書点検臨時休館(2/6~9) ビジネス支援講演会(2/24) 伊那谷地名講座講演会(2/25)	蔵書点検臨時休館(2/15)	蔵書点検臨時休館(2/16)	読みきかせボランティア代表者会(2/9) 蔵書点検臨時休館(2/13・14)			2月
3月	第2回図書館協議会(3/1) 飯田下伊那図書館協会支部会(3/7)		県声のボランティア年度末総会(3/8)			レファレンス協同データベース事業フォーラム(3/1)オンライン2人	3月
定例行事	・おはなし会(毎週土曜 対象別に2回) ・7ヶ月相談ではじめまして絵本配布(伊賀良,松尾ブロック) ・2歳児相談での絵本の話(伊賀良,松尾ブロック) ・声の輪例会(年12回) ・録音図書製作ボランティア講座(月1回) ・子どもの本研究会(年11回) ・4市町村間ネットワーク会議 4市町村間拡大ネットワーク会議(年1回) ・デジとしよ信州運営委員会(月1回)	・ふらつと会議(毎月1回) ・創発会議(毎月1回) ・テーマ本の設置(随時)	・7カ月相談ではじめまして絵本配布(県ブロック) ・2歳児相談での絵本の話(県ブロック) ・保育園おはなし会 県あかり保育園(年52回) ・県みつば保育園(年10回) ・明星保育園(年5回) ・ビバ・チャイルド(年1回) ・乳幼児学級等おはなし会(年4回) ・『としよかんの窓』(年1回発行)	・おはなし会(毎週水曜) ・こどもの本の会(年10回) ・えほんの会(年10回) ・7ヶ月相談ではじめまして絵本配布(上郷ブロック) ・2歳児相談での絵本の話(上郷ブロック) ・保育園おはなし会 上郷なかよし保育園、上郷西保育園等 ・育児サークル等お話し会 ・文章講座(年11回)	・各分館係会(随時) ・各分館おたのしみ会(随時) ・分館だよりの発行(随時) ・公民館との共催行事(随時) ・公民館地区文化祭参加 ・公民館乳幼児学級 ・保育園・小学校おはなし会		定例行事

### 3 施設管理

市民が安心して利用できる施設であるために、「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」に基づき、設備等の定期的な点検の他、施設・設備の改修・修繕を実施した。

#### 【令和5年度の主な施設改修・修繕】

中央図書館	1階・中2階空調設備改修工事
	書架照明LED化工事
	おたのしみコーナー窓改修工事
上郷図書館	トイレ洋式化工事

#### 【令和6年度に実施予定の施設整備】

中央図書館	2階・書庫空調設備改修工事
	屋根・外壁（西側一部）改修工事
	照明LED化工事
	遮熱ロールスクリーン設置工事

# 資料編



ビジネス支援講座

「DXはじめてのいっぽ 地方ならではの共助ビジネスとは!？」

R6. 2. 24

## 1 沿革

### (1) 中央図書館

- ・明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立を提唱。  
旧飯田藩主堀家の蔵書を贈入。
- ・大正 4 年 11 月 10 日 公立図書館となる。(町立)
- ・昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部の建物に移る。
- ・昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町・上飯田町合併により市立図書館となる。
- ・昭和 13 年 書庫新築。
- ・昭和 13 年 2 月 11 日 長野県知事より表彰される。(館の運営宜しきを得、逐年成績みるものあり云々)
- ・昭和 23 年 6 月 附設公民館増築。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 近隣 7 か村と合併し、当館が本館となり、旧 7 か村の地区に分館を置く。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村合併。川路分館を加え 8 分館となる。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内に分室を設ける。
- ・昭和 39 年 3 月 31 日 龍江村・千代村・上久堅村合併・龍江・千代・上久堅を加え 11 分館となる。
- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設ける。
- ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分室を分館にし、中央・第一・第二公会堂の 3 か所で貸出をする。(12 分館となる)
- ・昭和 45 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内の分室を廃止する。
- ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分室を分館にし、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。(13 分館となる)
- ・昭和 47 年 地域文庫連絡会発足。
- ・昭和 48 年 6 月 1 日 丸山分館が飯田農協で貸出をしていたが、これを廃し丸山連合自治会集会所(丸山 8 区旧消防署分署跡)で貸出することになる。
- ・昭和 49 年 2 月 27 日 児童室・婦人文庫室・会議室(新館)竣工。
- ・昭和 53 年度 モデル分館事業として「児童向け土曜貸出」を、下久堅(5 月)、松尾(7 月)、龍江(1 月)の 3 館が実施。
- ・昭和 54 年度 土曜貸出を羽場・千代・伊賀良分館が実施、計 6 館となる。
- ・昭和 54 年 4 月 羽場分館(公民館)完成。
- ・昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築移転のため閉館となる。
- ・昭和 55 年 1 月 8 日 飯田文化会館で仮開館開始。
- ・昭和 55 年 1 月 飯田市公民館図書室で土曜貸出を始める。(橋南地域へのサービスのため)
- ・昭和 55 年 3 月 18 日 旧図書館を取り壊す。
- ・昭和 55 年 4 月 丸山分館(公民館)完成。
- ・昭和 56 年 3 月 飯田市公民館図書室での土曜貸出をやめる。
- ・昭和 56 年 5 月 15 日 市立飯田図書館改築完了。
- ・昭和 56 年 7 月 3 日 市立飯田図書館改築完了竣工式。
- ・昭和 56 年 7 月 5 日 市立飯田図書館新館開館。
- ・昭和 57 年度 座光寺・竜丘・川路・山本土曜貸出実施。
- ・昭和 58 年 保健課と連携し、7 か月乳児相談時に絵本の読みきかせの話が始める。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出実施。
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町合併、飯田市立鼎分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野分館(公民館)完成。
- ・昭和 60 年 6 月 1 日 東野分館開館、土曜貸出実施。
- ・平成 3 年 6 月 15 日 本館、ヤングアダルトコーナー開設。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町合併、飯田市立上郷図書館となる。  
合併により、市立飯田図書館を飯田市立中央図書館と改称。

- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。(NEC : LiCS-N)
- ・平成 10 年 3 月 31 日 「飯田市立中央図書館漢籍目録」刊行される。
- 3 月 除籍図書 of 市民還元を行う。
- ・平成 12 年 8 月 「かこさとしの世界」展 開催される。
- 10 月 外国語図書コーナーを設置し多文化サービス開始。
- ・平成 13 年 2 月 空調施設改修工事着工。同 6 月稼働 (繰越明許事業)
- ・平成 13 年 11 月 「よむとす in いいだ」事業及び「はじめまして絵本」事業による  
7 か月乳児健診時の絵本プレゼント開始。
- ・平成 15 年 6 月 かこさとし作『だるまちゃん・りんごんちゃん』出版される。
- ・平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-RIII)
- 図書館ホームページ開設、インターネット蔵書検索開始。
- ・平成 16 年 9 月 インターネットによる予約受付開始。
- ・平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併、上村分館・南信濃分館となる。
- ・平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索をホームページ上に公開。
- ・平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工、同施設内に伊賀良分館を移転。
- ・平成 18 年 4 月 29 日 中央図書館で祝日開館を本格実施。
- ・平成 18 年 8 月 25 日 ビジネス支援開始。
- ・平成 19 年 1 月 夜間開館試行。
- ・平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料目録を Web 上公開。
- ・平成 19 年 5 月 繰り下げ開館試行。
- ・平成 19 年 9 月 毎週木曜日繰り下げ開館 12:00~20:00 開館実施。
- ・平成 20 年 4 月 毎週木曜日 10:00~20:00 開館実施。
- ・平成 22 年 12 月 27 日 図書館ネットワークに関する定住自立圏形成の追加協定を松川町・高森町と締結。
- ・平成 23 年 3 月 耐震改修工事竣工 (休館 10 月 18 日~11 月末)。
- ・平成 23 年 7 月 1 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-Re)
- 南信州図書館ネットワークを松川町図書館・高森町立図書館と運用開始。
- ・平成 24 年 3 月 16 分館の蔵書データ化を 22 年度と 23 年度 2 か年で実施。
- 中央図書館に地名コーナー設置
- ・平成 24 年 9 月 16 分館にインターネット用パソコン配置。
- ・平成 24 年 10 月 16 分館の蔵書データをホームページで公開、同時に分館からのインターネット予約開始。
- ・平成 25 年 7 月 1 日 美術博物館、歴史研究所の蔵書データをホームページで公開。
- ・平成 26 年 2 月 1 日 国立国会図書館「図書館向けデジタル資料送信サービス」による閲覧開始。
- ・平成 26 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークに豊丘村図書館が参加し、4 市町村での運用が始まる。
- ・平成 27 年 4 月 サピエ図書館へ会員登録
- ・平成 28 年 Facebook で情報発信を始める。
- ・平成 29 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働 (NEC : LiCS-Re2)。南信州図書館ネットワークに喬木村(椋鳩十記念図書館)が参加。あわせて図書館のホームページをリニューアルし、地域資料や子ども読書のページでの情報発信を始めた。
- ・令和 3 年 7 月 1 日 開館時間を午前 9 時 30 分に変更。
- ・令和 4 年 5 月 19 日 ムトスぷらざ 3 階に中央図書館飯田駅前分室「飯田駅前図書館」を開設。
- ・令和 4 年 12 月 国立国会図書館レファレンス協同データベース参加
- ・令和 5 年 10 月 南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働 (NEC : LiCS-Re3)。あわせて図書館のホームページをリニューアルした。

## (2) 地域館

### ① 県図書館

- ・明治 43 年 12 月 7 日 開庫式を行い、青年会が管理、運営を行う。
- ・大正 12 年 7 月 26 日 県より私立図書館として認可される。
- ・昭和 25 年 7 月 公民館図書部として運営される。
- ・昭和 35 年 1 月 旧自治警察署跡へ移転して独自運営の図書館となる（鼎商工会と同居）。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 司書 1 名を配置して昼間開館を行う。
- ・昭和 54 年 9 月 27 日 条例が制定され、鼎町立県図書館となる。
- ・昭和 54 年 10 月 27 日 旧自治警察署跡を図書館のみに改築（中平の県図書館）。
- ・昭和 59 年 児童閲覧室のちの郷土資料室を増築
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 飯田市と合併、飯田市立県分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 職員 2 名と土・日パート職員を配置して本館と同じ運営を行う。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により地域館になり、飯田市立県図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。
- ・平成 11 年 12 月 21 日 共生のまち推進事業実施（障害者対応施設整備）。
- ・令和 3 年 3 月 4 日 中平の県図書館最終開館。
- ・令和 3 年 3 月 14 日 施設の安全対策のため、県自治振興センター3 階へ移転。

### ② 上郷図書館

- ・大正 11 年 4 月 1 日 上郷青年会は上郷文庫設置を決定。
- ・大正 12 年 10 月 10 日 上郷青年会は小学校の一室を借りて上郷文庫を開館。
- ・昭和 2 年 7 月 18 日 文庫を小学校より信用組合に移転。蔵書 675 冊。
- ・昭和 10 年 11 月 22 日 図書館経営と山林経営の協力が認められ、上郷青年会は文部大臣表彰を受ける。
- ・昭和 11 年 7 月 21 日 下黒田に独立図書館建設、開館式。
- ・昭和 15 年 2 月 11 日 優良図書館として県知事表彰。
- ・昭和 16 年 7 月 12 日 上郷青年会図書館を村立上郷図書館へ移管式。
- ・昭和 21 年 7 月 1 日 図書館の一部を改装、国保直営の上郷診療所を併設。
- ・昭和 25 年 9 月 1 日 診療所は高松病院（現ゆうゆう）の位置に移転。
- ・昭和 31 年 7 月 1 日 図書館へ専任職員を置く。
- ・昭和 37 年 1 月 6 日 全日開館を開始、土・日を除き午前 10 時から午後 5 時まで。専任職員を 1 名増員。
- ・昭和 39 年 11 月 1 日 上郷村民会館落成にて図書館移転、一階の 3 室を占める。旧図書館は公民館下南分館として払い下げる。
- ・昭和 42 年 4 月 1 日 専任図書館長を置く。夜間開館の係として青年会員の奉仕を受ける。
- ・昭和 58 年 10 月 是枝英子著『知恵の樹を育てる-信州上郷図書館物語-』出版される。
- ・昭和 60 年 4 月 28 日 現図書館開館式。5 月 2 日竣工式。総経費 2 億 7 千万円。（敷地費含む）
- ・平成 5 年 7 月 1 日 飯田市と合併。飯田市立上郷図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。

## (3) 分館

### ① 座光寺分館

- ・明治 36 年 4 月 23 日 青年団は文庫創立資金を村内より募り、文庫規則をつくる。
- ・明治 36 年 10 月 1 日 文庫を「座光寺文庫」と命名し小学校に設置。開庫式を開く。
- ・明治 37 年 10 月 10 日 「座光寺文庫」を「麻績文庫」と改名。
- ・大正 3 年 巡回文庫開設。
- ・大正 14 年 明治 27 年創立の「女子同窓会文庫」と合併する。

- ・昭和 8 年 11 月 4 日 「麻績文庫」規則を改正する。
- ・昭和 14 年 1 月 30 日 社会情勢に対処し、読書機関の重要性を認め、青年団に図書部を新設し、文庫を改革し、文庫の整理をする。
- ・昭和 14 年 3 月 11 日 国立図書館長・松本喜一氏視察する。
- ・昭和 14 年 3 月 19 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き文庫の経営及び製本法の指導を受ける。
- ・昭和 25 年 「麻績文庫」を「座光寺図書館」と改名する。  
北部地区 5 か村（座光寺・上郷・市田・山吹・大島）にて図書館協会をつくる。
- ・昭和 31 年 青年団は図書館財産を村当局に寄付し、公民館図書部として運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により市立飯田図書館座光寺分館となる。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

## ② 松尾分館

- ・大正 12 年 12 月 皇太子成婚記念事業として、従来の青年文庫・児童文庫を統一して村立図書館の設立を計画し、村費 300 円を計上する。
- ・大正 13 年 1 月 26 日 「村立松尾図書館」開館式を行う。書籍数は児童文庫 671 冊、普通文庫 575 冊。以来館長には村長、副館長には小学校長、事務員には小学校教員があたり、図書館は小学校の建物の中にあり、学校にて運営する。
- ・昭和 21 年 図書館を公民館付属建物に移し、青年会が運営する。
- ・昭和 23 年 4 月 図書館が公民館に所属し、公民館図書部にて運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館松尾分館となる。
- ・昭和 53 年 7 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 4 月 14 日 公民館の新築に伴い同館内に分館を併設し毎週土曜日、水曜日、第 2・第 4 日曜日に開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

## ③ 下久堅分館

- ・大正 13 年 4 月 下久堅巡回文庫として発足。
- ・昭和 4 年 当時の青年会が中心となって、小学校内に村立図書館を設立。
- ・昭和 12 年 村役場へ移転。
- ・昭和 16 年 小学校へ移転。
- ・昭和 23 年 下久堅公民館設立と同時に公民館図書部へ移管。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館下久堅分館となる。
- ・昭和 44 年 2 月 20 日 新館落成。（公民館内に併設）開館。
- ・昭和 53 年 4 月 15 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 53 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 26 年 12 月 23 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

## ④ 上久堅分館

- ・昭和 25 年 4 月 1 日 上久堅公民館が設置されると、図書部として発足する。青年団の文化部が管理する。
- ・昭和 32 年 4 月 1 日 公民館図書部が管理する。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 上久堅村は飯田市に合併し、飯田市立図書館上久堅分館となる。
- ・昭和 41 年 11 月 上久堅公民館の一室を図書館とする。
- ・昭和 56 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 元年 1 月 分館の部屋を改築し広める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 5 月 7 日 健康相談室へ図書室を移転。

- ・平成 26 年 12 月 20 日 公民館の耐震改修に伴い、改修整備をおこなう。

### ⑤ 千代分館

- ・明治 27 年 千代小学校職員及び青年会有志により、千代小学校内に「千代文庫」を創立。
- ・大正 2 年 1 月 30 日 「千代文庫」を千代青年会に管理委託。
- ・大正 12 年 4 月 1 日 御成婚記念として「村立図書館」を設立し、前者を移管。(独立施設としての図書館ではなかった)
- ・昭和 12 年 7 月 9 日 村出身、島岡亮太郎氏の寄贈により木造 2 階建 1 棟 (4 間×6 間、階段便所つき) の独立図書館を建築。名称「村立千代図書館」として発足。後、館内に「二宮報徳文庫」「児童文庫」「忠勇文庫」を特設。
- ・昭和 14 年 2 月 11 日 県下優良図書館として県知事表彰を受ける。
- ・昭和 23 年 4 月 1 日 千代公民館が管理にあたる。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 千代村は飯田市に合併し、飯田市立図書館千代分館となる。
- ・昭和 52 年 6 月 19 日 小学校体育館建設のため取り壊し、小学校内の一部を仮分館とする。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 55 年 4 月 基幹集落センターの一室を図書館とし、開館する。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出を実施する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 23 年 5 月 毛呂窪公民館移転に伴い同建物内に千栄分室を併設し開館する。
- ・平成 26 年 7 月 20 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

### ⑥ 龍江分館

- ・昭和 23 年 龍江公民館が設置されると図書部として発足する。図書室を村役場内に置く。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 龍江村は飯田市に合併し、飯田市立図書館龍江分館となる。
- ・昭和 39 年 7 月 龍江支所事務室を半分仕切り、その半分を図書室とする。
- ・昭和 54 年 1 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 54 年 職場団体貸出文庫を始める。
- ・昭和 59 年 3 月 12 日 公民館の新築にともない同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

### ⑦ 竜丘分館

- ・大正 9 年 9 月 青年の手により竜丘小学校内に竜丘文庫を設立し、青年会が管理する。
- ・昭和 2 年 各部落に独立文庫ができる。竜丘処女会文庫ができる。
- ・昭和 4 年 2 月 1 日 竜丘分庫、処女会文庫を統合して竜丘図書館を設立する。
- ・昭和 12 年 1 月 26 日 村立図書館となる。
- ・昭和 19 年 12 月 20 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き、読書講習会を開く。
- ・昭和 21 年 3 月 マッカーサーの命により軍事関係の図書約 400 冊を廃棄する。
- ・昭和 23 年 公民館が設置され、公民館図書部となる。
- ・昭和 24 年 7 月 旧竜丘電気組合事務所を買収し、図書館に改造する。
- ・昭和 25 年 10 月 24 日 創立 20 周年記念を兼ね開館式を行う。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村合併により、飯田市立図書館竜丘分館となる。
- ・昭和 51 年 4 月 1 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 13 年 5 月 5 日 公民館の新築に伴い同建物内に併設し開館する。  
(公民館の中心施設として設置)

### ⑧ 川路分館

- ・大正 14 年 小学校内に図書室を設置。

- ・昭和 17 年 3 月 村立川路図書室となる。
  - ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村は飯田市に合併し、飯田市立図書館川路分館となる。
  - ・昭和 36 年 6 月 27 日 大水害にて蔵書が全部水に浸り、廃棄する。
  - ・昭和 41 年 4 月 1 日 飯田市役所川路支所の一室を図書館とする。
  - ・昭和 57 年 3 月 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し、開館する。
  - ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ⑨ 三穂分館
- ・明治 29 年 三穂親友会創立。
  - ・明治 38 年 日露戦争並びに親友会創立 10 周年記念事業として親友文庫を創設。
  - ・大正 11 年 親友会文庫を三穂小学校に移管。
  - ・大正 15 年 当時すでに誕生していた三穂青年会部落文庫を統合して村立図書館とする。同時に青年会が運営する。
  - ・昭和 22 年 5 月 村立図書館を公民館に移管し、公民館図書部として発足する。
  - ・昭和 26 年 部落巡回文庫開設。
  - ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館三穂分館となる。
  - ・昭和 56 年 5 月 土曜貸出を始める。
  - ・昭和 59 年 1 月 23 日 公民館の新築に伴い、同建物内に分館を開設し開館する。
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ⑩ 山本分館
- ・大正 11 年 各部落の青年会図書をまとめ、役場の 2 階に図書室が設けられる。運営は青年会があたる。
  - ・昭和 2 年 山本小学校校庭の一隅の建物に「山本青年会図書室」を設立する。工費 740 円。
  - ・昭和 26 年 山本公民館図書部へ移管。この時、青年学校図書もここへ移して一本化する。
  - ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館山本分館となる。
  - ・昭和 35 年 7 月 20 日 山本支所の裏手に倉庫を改造し更に増築。ここに図書館を移す。
  - ・昭和 49 年 5 月 11 日 公民館を新築し、その一室を図書館分館とする。
  - ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
  - ・平成 6 年 4 月 9 日 公民館の新築に伴い、別棟に図書館を併設しオープンする。
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ⑪ 伊賀良分館
- ・昭和 15 年 1 月 15 日 伊賀良青年団新年総会において、図書館の建設を決議。
  - ・昭和 15 年 2 月 北方・赤間栄吉氏の建築寄附により公会堂を改造して利用することとなる。敷地として村役場付近太平田所有を買収。
  - ・昭和 15 年 2 月 27 日 県立図書館長の乙部泉三郎氏来村し設計指導する。設計者・木下作治氏。
  - ・昭和 25 年 1 月 青年団は図書館が狭くなったので新築を計画を立て、資金の積み立てを計画。以後毎年 5,000 円ないし 10,000 円の積み立て。
  - ・昭和 27 年 伊賀良公民館図書部となる。ただし、運営は青年団があたる。
  - ・昭和 29 年 再び伊賀良青年団図書部となる。
  - ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館伊賀良分館となる。
  - ・昭和 35 年 新築することに決定、予算 85 万円。
  - ・昭和 36 年 3 月 31 日 新築する。
  - ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
  - ・昭和 63 年 4 月 9 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館する。
  - ・昭和 63 年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
  - ・平成 18 年 4 月 22 日 伊賀良学習交流センター竣工に伴い、同館内に分館を移転してオープン。

- ・平成 19 年 6 月 開館日を拡大、火曜日と木曜日の午後も開館。
  - ・平成 22 年 9 月 木曜日午前中開館
- ⑫ 羽場分館
- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設置。
  - ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分館となり、中央・第 1・第 2 公会堂の 3 か所で貸出をする。
  - ・昭和 54 年 3 月 27 日 公民館の新築に伴いその一室を図書館分館とし、中央公会堂は閉鎖する。
  - ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
  - ・昭和 58 年 4 月 土曜貸出に大人も含める。
  - ・平成 元年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
  - ・平成 10 年 10 月 公会堂の改修に伴い、羽場大休の第一分室を閉鎖する。
  - ・平成 12 年 3 月 羽場大通りの第二分室を閉鎖する。
- ⑬ 丸山分館
- ・昭和 45 年 4 月 1 日 丸山地区に分室を設置、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
  - ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分館となり、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
  - ・昭和 48 年 6 月 1 日 飯田農協を廃し、丸山連合自治会集会所で貸出をする。
  - ・昭和 49 年 7 月 20 日 丸山公民館の一室にて貸出をする。
  - ・昭和 55 年 4 月 丸山公民館（全面改築）完成、図書室にて貸出をする。
  - ・昭和 56 年 4 月 土曜貸出を始める。
  - ・昭和 58 年 7 月 16 日 丸山連合自治会集会所での貸出を止め、新たに丸山児童館で貸出し、土曜貸出も児童館で行う。
  - ・平成 元年 2 月 丸山児童館での貸出を止め、丸山公民館で土曜貸出を始める。
  - ・平成 2 年 滝の沢集会所（新築）滝の沢分室
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
  - ・平成 15 年 3 月 31 日 滝の沢分室を閉鎖する。
- ⑭ 東野分館
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野公民館の 2 階一室に東野分館を設置する。
  - ・昭和 60 年 6 月 1 日 開館、土曜貸出を始める。
  - ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ⑮ 上村分館
- ・平成 17 年 10 月 1 日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館上村分館となる。
  - ・平成 22 年 9 月 土曜日開館を第 2・第 4 の 10 時～12 時と改める。
- ⑯ 南信濃分館
- ・平成 17 年 10 月 1 日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館南信濃分館となる。
  - ・平成 18 年 10 月 1 日 定期開館開始。

(4) 飯田図書館 歴代館長

	氏名	兼務／専任	在任期間
初代	掛川良平	兼務	大正4.11～昭和6.3
第二代	両隈喜重	兼務	昭和6.4～昭和13.3
第三代	本堂順一	兼務	昭和13.4～昭和22.3
第四代	伊藤兵三	専任	昭和22.7～昭和24.3
第五代	小林保一(郊人)	専任	昭和25.3～昭和26.9
第六代	本堂順一	兼務	昭和26.10～昭和27.3
第七代	池元威男	専任	昭和27.4～昭和31.3
第八代	松澤太郎	兼務	昭和31.4～昭和39.3
第九代	高堂正男	兼務	昭和39.4～昭和40.3
第十代	池田寿一	専任	昭和40.4～昭和51.3
第十一代	林正敏	専任	昭和51.4～昭和55.3
第十二代	今村兼義	専任	昭和55.4～平成6.3
第十三代	代田一行	専任	平成6.4～平成10.3
第十四代	福澤善紀	専任	平成10.4～平成12.3
第十五代	岡田昌伸	専任	平成12.4～平成17.3
第十六代	稲吉憲一	専任	平成17.4～平成18.3
第十七代	仲平和夫	専任	平成18.4～平成22.3
第十八代	牧内和人	専任	平成22.4～平成25.3
第十九代	加藤みゆき	専任	平成25.4～平成27.3
第二十代	遠山尚久	専任	平成27.4～平成30.3
第二十一代	櫻井毅	兼務	平成30.4～平成31.3
第二十二代	瀧本明子	専任	平成31.4～

## 2 施設

(1) 中央図書館 (TEL 0265-22-0706・FAX 0265-22-0235)

- ・敷地 飯田市追手町2丁目677番地3 面積 1,625.47 m<sup>2</sup>
- ・建物 鉄筋コンクリート3階建
- 建築面積 1,014.28 m<sup>2</sup> 延床面積 2,507.63 m<sup>2</sup>

(2) 中央図書館分室(飯田駅前図書館)

- ・敷地 飯田市東和町2丁目35番地 丘の上結いスクエア3階 ムトスぷらざ内
- 面積 約140 m<sup>2</sup>
- ・建物 鉄筋コンクリート5階建

(3) 地域館

県図書館 (TEL 0265-23-9901・FAX 0265-23-9908)

- ・敷地 飯田市鼎上山1890-1 鼎自治振興センター3階
- 面積 251.46 m<sup>2</sup> (閲覧スペース 159.45 m<sup>2</sup>)
- ・建物 鉄筋コンクリート3階建

上郷図書館 (TEL 0265-52-2551・FAX 0265-52-2574)

- ・敷地 飯田市上郷黒田442番地1 面積 1,249.83 m<sup>2</sup>
- ・建物 鉄筋コンクリート2階建
- 建築面積 581.89 m<sup>2</sup> 延床面積 1,117.31 m<sup>2</sup>

(4) 分館

分館名	独立 ・ 併設	面積(m <sup>2</sup> )
羽場	羽場公民館内	58.59
丸山	丸山公民館内	61.20
東野	東野公民館内	78.00
座光寺	座光寺公民館内	53.00
松尾	松尾公民館内	101.68
下久堅	下久堅公民館内	71.22
上久堅	上久堅公民館内	42.80
千代	千代公民館内	66.24
	毛呂窪公民館(千栄分室)	
龍江	龍江公民館内	77.49
竜丘	竜丘公民館内	136.80
川路	川路公民館内	49.56
三穂	三穂多目的研修センター内	63.18
山本	山本公民館内	90.72
伊賀良	伊賀良学習交流センター内	299.95
上村	かみっこ交流館内	162.75
南信濃	南信濃学習交流センター内	40.00
16分館・1分室		合計 1,453.18 m <sup>2</sup>

内お話の部屋 28 m<sup>2</sup>  
内書庫 7.2 m<sup>2</sup>

(5) コンピュータシステム

令和5年10月1日 南信州図書館ネットワークシステム更新・新システム稼働

- ・参加自治体: 飯田市・松川町・高森町・喬木村・豊丘村
- ・新システム: NEC LiCS-Re3 (リッチクライアント型システム)
- ・MARC : TRC MARC Tタイプ (図書館流通センター)

### 3 図書館協議会

(1) 設置根拠

図書館法第 15 条、飯田市立図書館条例第 11 条の規定により図書館協議会を置く。

(2) 任 期：2年

(3) 任 務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務について館長に意見を述べる。

(4) 令和5年度の主な協議事項

第 1 回 6月 9日 令和4年度事業報告および令和5年度の取組について  
図書館アンケートについて

第 2 回 3月 1日 令和5年度事業報告および令和6年度の取組について  
図書館アンケート結果について

(5) 図書館協議会委員 10名(令和5年度)

今村 智子	福沢 邦子	玉置 すみ子	雄長 仁司	矢澤 道彦
遠山 あづみ	和田 智紗	林 宗男	会津 健市	千種 周嗣

#### 4 利用案内（令和6年4月1日現在）

##### (1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 中央図書館：午前9時30分～午後6時  
 ※木曜日（祝日を除く）のみ午後8時まで開館  
 地域館：午前10時～午後6時
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始（12/28～1/4）  
 ※祝日は鼎・上郷図書館のみ休館（中央図書館は月曜以外の祝日は開館）
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方  
 ※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

##### (2) 飯田駅前図書館

- ① 開館時間 午前8時30分～午後10時
- ② 職員在駐時間 月・水・金曜日：午後3時～8時  
 土・日曜日：午前10時～午後6時  
 ※月・水・金曜日の祝日は不在  
 土・日曜日の祝日は在駐
- ③ 休館日 年末年始（12/29～1/3）

##### (3) 分館

###### 【伊賀良分館】

火・水・日曜日：午後1時～5時  
 木・土曜日：午前10時～午後5時

###### 【松尾・竜丘分館】

水曜日：午後1時～5時  
 土曜日：午前10時～午後5時  
 日曜日：午後1時～5時

###### 【三穂分館】

水曜日：午前9時30分～11時30分  
 午後3時～5時  
 土曜日：午前10時～午後5時

###### 【山本分館】

水曜日：午後1時～5時  
 ※第1・3水曜日のみ午前10～12時  
 午後1時～5時  
 土曜日：午前9時～午後5時  
 日曜日：午後1時～5時

###### 【川路分館】

水曜日：午後2時～5時  
 土曜日：午前10時～午後5時

###### 【羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅

上久堅・千代・龍江分館】

水曜日：午後1時～5時  
 （千代は午後2時30分～5時、第2・4水曜日は午前10時30分～12時も開館）  
 土曜日：午前10時～午後5時

###### 【千栄分室】

水曜日：午後3時～5時

###### 【上村分館】

月～金曜日：午後3時～5時  
 第2・4土曜日：午前10時～12時

###### 【南信濃分館】

月～金曜日：午後3時～5時  
 第2・4土曜日：午前10時～12時

#### 5 予 算

##### (1) 当初予算

（単位：千円）

内 訳	令和6年度当初	令和5年度当初	比 較
飯田市予算総額	53,670,000	49,006,000	4,664,000
10款 教育費	6,118,856	4,785,543	1,333,313
5項 社会教育費	1,907,685	1,542,312	365,373
1目 社会教育総務費	14,110	13,643	467
2目 青少年健全育成費	1,260	1,384	△ 124
3目 文化財保護費	296,998	102,171	194,827
4目 公民館費	544,920	494,306	50,614
5目 図書館費	316,126	277,130	38,996
6目 美術博物館費	357,170	305,611	51,559
7目 文化会館費	314,370	284,228	30,142
8目 歴史研究所費	62,731	63,839	△ 1,108

## (2) 令和5年度決算

## (款)10 教育費 (項)05 社会教育費 (目)05 図書館費

※正規職員人件

細々目	細 節	令和5年度決算	令和4年度決算	前年度対比
図 書 購入費		30,691,367	30,691,955	△ 588
	消耗図書費	(R5)中央:16,250,454 鼎:1,309,933 上郷:6,165,695 駅前:606,405 分館:6,358,880		
	備品図書費	548,071	498,299	49,772
会計年度 任用職員 人件費 (フルタイ ム・パー ト)	報酬(パート)	24,389,728	21,893,328	2,496,400
	給料(フルタイム)	22,658,046	20,133,132	2,524,914
	手当等	4,935,125	4,080,902	854,223
	共済費	5,705,449	4,363,594	1,341,855
	旅費(交通費)	348,610	274,120	74,490
図書館管 理・運営 費	旅費(交通費)	202,680	173,040	29,640
	需用費	10,911,495	12,938,707	△ 2,027,212
	役務費	2,821,933	2,955,781	△ 133,848
	委託料	13,302,090	13,915,029	△ 612,939
	使用料及び賃借料	3,467,290	3,321,717	145,573
	工事請負費	43,392,910	46,867,700	△ 3,474,790
	備品購入費	2,190,670	507,256	1,683,414
	負担金補助及び交付金	0	14,850	△ 14,850
	公課費	0	52,200	△ 52,200
コンピュ ータ システム運 営事業費	委託料	3,615,920	2,818,200	797,720
	使用料及び賃借料	4,556,200	1,448,340	3,107,860
	備品購入費	11,660,000	0	11,660,000
はじめま して絵本 事業費	需用費	1,656,149	1,732,500	△ 76,351
図書館事 業費	報酬	60,300	60,300	0
	報償費	434,682	351,800	82,882
	旅費	19,102	8,470	10,632
	需用費	378,906	361,921	16,985
	役務費	21,300	20,650	650
	委託料	1,581,180	1,543,717	37,463
	負担金補助及び交付金	417,865	155,700	262,165
ビジネス 支援事業 費	報償費	40,000	0	40,000
	需用費	282,250	293,989	△ 11,739
	使用料及び賃借料	7,084	10,924	△ 3,840
	備品購入費	159,500	38,500	121,000
計		190,455,902	171,526,621	18,929,281

## 6 図書館資料など

### (1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース

#### ① 信濃毎日新聞データベース

新聞名称	データ搭載期間
信濃毎日新聞	明治6年7月5日～

#### ② ビジネス情報検索

データベース名称	内容
Gサーチ	起業情報、新聞・ビジネス雑誌記事検索、人物情報、マーケティング情報等

#### ③ 官報情報検索サービス

データベース名称	データ搭載期間
官報情報検索データベース	昭和24年5月3日から当日発行分までの官報

### (2) 図書館貴重資料

#### ① マイクロフィルム

資料名	巻数	資料名	巻数
南信新聞 M35.1.1～	112巻	第一線 他	1巻
信州合同新聞	10巻	平沢文書	27巻
南信州 ～H23.12	216巻	飯田市広報 他	1巻
伊那公報	71巻	下伊那青年 他	2巻
信濃大衆新聞	18巻	信州青年 他	1巻
信濃時事新聞	20巻	飯田通信	1巻
信州日報 ～H23.12	171巻	竜丘時報	1巻
南信日報	23巻	青年史資料 18地区	71巻
南信タイムズ	2巻	青年運動資料(金箱)	8巻
飯田日日新聞 他	1巻	伊藤大八資料	11巻
週刊下伊那	2巻	上郷青年会資料	40巻
飯田ニュース	3巻	上郷時報	4巻
飯田毎日	4巻	その他新聞	5巻
飯田の新聞	8巻	飯田文書	13巻
信州音楽新聞 他	1巻	郷土雑誌	5巻
南信時事	11巻	下伊那連合青年団資料	23巻
信陽新聞	3巻	「伊那」 S27.8～S50.12	13巻
新信州日報	3巻	小林郊人俳句関係資料	6巻
南信毎日新聞	1巻		
森本資料	24巻		
飯田町小史 他	10巻	令和2年度末累計	947巻

#### ② デジタル資料

※は「新聞閲覧システム」で発行日による検索が可能な新聞 南信州新聞、信州日報はキーワード検索も可

資料名		(欠号あり)
郷土新聞「南信州新聞」	※	昭29～令4.12 (H21～R5年度作成)
〃 「信州日報」(「南信日報」含)	※	昭23.6～平25.11 (H22～H28年度作成)
〃 「新信州日報」	※	昭20.11～昭22.9 (H22～H24年度作成)
〃 「南信新聞」	※	明35～昭14.7 (H23・24年度作成)
〃 「第一線」	※	大12・13 (H24年度作成)

〃	「飯田ニュース」	※	昭 6. 8	(H24 年度作成)
〃	「南信時事」	※	昭 22～昭 29. 9	(H24 年度作成)
〃	「南信タイムズ」	※	昭 29. 7～昭 30. 11	(H24 年度作成)
〃	「飯田の新聞」	※	昭 23. 6～昭 29. 10	(H24 年度作成)
〃	「下伊那青年」他			(H24 年度作成)
〃	「深山自由新聞」	※	明 15. 3～明 38. 3	(H25 年度作成)
〃	「伊那公報」	※	明 24. 2～明 29. 3	(H24・25 年度作成)
〃	「信濃時事新聞」	※	大 4. 8～昭 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「信濃大衆新聞」	※	昭 6. 7～昭和 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「飯田毎日新聞」	※	昭 10. 11～昭 14. 5	(H25 年度作成)
〃	「信州合同新聞」	※	昭 14. 8～昭 17. 4	(H25 年度作成)
〃	「上郷時報」「竜丘時報」等			
	郷土雑誌「伊那」(戦前分)		昭 27. 8～昭 50. 12	(H22・25 年度作成)
〃	「あけぼの」等		153 誌	
〃	「下伊那教育」「組合製糸研究」等		16 誌	(H22・23 年度作成)
	「学園飯田」		8 冊	(H24 年度作成)
	郷土の書籍「伊那産業史」等		83 冊	(H25 年度作成)
	森本資料(「政治と青年」含む)		172 件	(H25 年度作成)
	小林郊人俳句関係資料		64 件	(H25 年度作成)
	市岡家文書(書籍除く)		967 件	(H25 年度作成)
	堀家蔵書(一部)		57 件	(H25 年度作成)

### ③特殊コレクション

#### ① 堀家所蔵古書 1,330 点(7,882 冊)

飯田図書館の基礎となった飯田文庫が所蔵していた飯田藩主堀氏所蔵の和漢書。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されている。漢籍は「全国漢籍データベース」で検索可能。

#### ② 市岡家所蔵古書 古書 178 点 文書 1,004 点 軸物 6 点 標本 6 点

昭和 25 年、三重県津市 市岡勝太郎氏より飯田関係の文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」(写真のみ)等、博物関係の原資料がある。

#### ③ 村沢文庫 1,043 点

飯田市中央通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である。

#### ④ 平沢文書 8,300 点 (H15.7 飯田市美術博物館へ移管 H16.3 県宝に指定。その後、歴史研究所へ移管、図書館はマイクロフィルム所蔵)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

#### ⑤ 飯田文書 243 点

飯田町、上飯田村(上飯田村の地図)の近世文書等。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

#### ⑥ 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政

治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

⑦ 日夏文庫 9,940 冊

飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のものが多く。

⑧ 伊藤大八関係資料

飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家等の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原敬等の直筆の手紙がある。

⑨ 青年運動史関係資料

昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。

⑩ 自由大学関係資料

大正 13 年 1 月 8 日、信南自由大学（のちに伊那自由大学と改称）が開校され昭和 4 年まで続いた。当時の自由大学関係資料を集めたもので、自由大学受講生のノート、テキスト、新聞記事、講師の手紙（複写）などである。

⑪ 鉄斎資料

飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。

⑫ 宮澤文庫 1,283 冊

飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書等。

⑬ 正木文庫

飯田出身、名古屋在住の郷土史家正木敬二氏が執筆するにあたり収集しまとめられた資料。スクラップ帳、生原稿、図書等約 240 点。追悼の会が飯田で行われた際、親族より図書館へ寄贈された。

⑭ 河竹文庫 71 冊

飯田市山本出身で、河竹黙阿弥の長女糸女の養嗣子となった河竹繁俊（飯田市名誉市民）氏と、その次男で演劇研究者河竹登志夫氏の、演劇史・歌舞伎史の著書等。昭和 43 年に飯田市に寄贈された。

⑮ 竹村浪の人文庫 1,222 冊

講釈師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）641 冊。一般書 581 冊。

⑯ 小林郊人文庫

郷土俳壇史を著した俳人でもあり、昭和 25 年第 5 代図書館長となり伊那谷の郷土資料の収集、保存に尽力し郷土史継承に努めた。代表作『伊那の俳人』『伊那農民騒動史』はじめ四十数冊出版した。氏の蔵書及び俳句資料や丹念な新聞切り抜き資料（昭和 3～41 年）がある。

⑰ 木下農業関係資料

飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多い。

⑱ 横田文子資料

昭和 11 年第 3 回芥川賞候補ともなった、知久町出身の女流文学者横田文子氏が創刊した「女人文芸」等の雑誌。平成 2 年遺族より寄贈された。その後岡島照子さんから関係者や関係雑誌の寄贈を受け、合わせて横田文子資料として保管している。

⑲ 古島文庫 757 冊

主税町出身の元東京大学名誉教授で、日本を代表する農業史学者であり「古島史学」を築いた古島敏雄氏の著書等。平成 7 年没後、東大にあった蔵書の一部が飯田図書館に寄贈された。

⑳ 日下部文庫【上郷図書館所蔵】2,207 冊

郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。

⑳ 松澤太郎文庫

平成 20 年 4 月に寄贈された元市長松澤太郎氏の蔵書約 2,200 冊（雑誌含む）。河上肇全集、會津八一の全集と貴重な画集、夏目漱石及び森鷗外の全集など幅広い資料。

㉑ 高原日記コレクション【伊賀良学習交流センター所蔵】

平成 20 年に寄贈された飯田市山本在住ジャーナリスト故高原富保氏の蔵書 704 冊。すべて作家等の日記のみを集めたコレクション。

㉒ 松尾亨庵史料

昭和 63（1988）年に龍江の松尾家より飯田市立図書館に寄託された、松尾亨庵関係史料。内容は、医学・漢学漢詩関係刊本、医学・漢学関係手稿、写本、雑書等。

㉓ 清内路煙草資料

清内路煙草を製造し販売した原澤喜之助（飯田町）関係の資料や書簡等 657 点を清内路の郷土史家桜井伴氏が収集、昭和 60 年当館に寄贈された。

㉔ 永井辰雄氏収集資料

飯田市馬場町出身のグラフィックデザイナー永井辰雄氏が収集した郷土史関連資料及び執筆論文。平成 27 年ご遺族より寄贈された。

㉕ 武部善人氏寄贈資料

飯田市下久堅出身の元大阪府立大学名誉教授武部善人氏から下久堅公民館へ寄贈された産業経済等の専門書や歌集等の著書。平成 26 年下久堅公民館移転改築の際、中央図書館へ移管された。

㉖ 小林正之文庫【上郷図書館所蔵】

竜丘村（飯田市長野原）出身の早稲田大学名誉教授（西洋史学）小林正之氏の蔵書が没後に寄贈されたもの。歴史・社会科学分野を中心とした図書約 1,300 冊と雑誌約 1,200 冊。

㉗ 黒田文庫【上郷図書館所蔵】

大正時代から昭和 30 年代にかけて下黒田青年会が管理運営をしていた地域文庫で、下黒田北集会所に保管されていた主に戦前の出版物 686 冊が、上郷図書館へ寄贈された。

・その他

筒井文庫、木地師資料など

## 7 図書館関係団体

<b>団体名</b> ①設立年 ②会員数	<b>概 略</b>
<b>飯伊婦人文庫</b>  ① 昭和 32 年	<あゆみ> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ S32 県立長野図書館の PTA 母親文庫飯田図書館配本所が置かれ、「飯田婦人文庫」・「飯伊母親文庫」が発足</li> <li>・ S46 組織の統一を図り「飯伊婦人文庫」に名称変更</li> <li>・ H9 『みんなで読もう 飯伊婦人文庫 40 年の歴史』発行</li> <li>・ H14 『つながり ―聞き書き・70 人の女性に聞く読書と人生―』発行</li> <li>・ このころより「中学生との読書会」「高校生との読書会」「夜の読書会」等を開催</li> <li>・ H19 『みんなとだから読めた ～聞き書きによる飯田下伊那地方の読書会の歴史～』発行</li> <li>・ H19～飯田下伊那読書会交流会の開催</li> <li>・ R4～「文庫の会」として活動</li> </ul> <活動> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書会</li> </ul>
<b>朗読奉仕の会 「声の輪」</b>  ①昭和 58 年  ②46 人	<あゆみ> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ S57 朗読奉仕ボランティアを募集し、1 年間の研修後、S58 「声の輪」が発足、朗読テープの製作を始める。</li> <li>・ H23 から DAISY 図書の作成</li> </ul> <活動> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書が困難な人のために「声の本」の製作 年間約 90 タイトル</li> <li>・ 「声の輪だより」作成と貸出</li> <li>・ 利用者との交流会</li> <li>・ 定例学習会 毎月第 4 水曜日</li> </ul>
<b>文章講座同窓会</b>  ①昭和 58 年  ②46 人	<あゆみ> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ S57 より図書館にて文章講座を開講。各期の講座終了後に受講生が自主的なグループを結成し、学習を続けている。同窓会はこのグループをまとめたもの。</li> </ul> ※文章講座のあゆみ <ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 期～15 期 小原 謙一先生（昭和 57 年～平成 8 年）</li> <li>第 16 期～30 期 清水 貫司先生（平成 9 年～平成 23 年）</li> <li>第 31 期～ 鎌倉 貞男先生（平成 25 年～）</li> </ul> <活動> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『くらしの中から』毎年発行</li> <li>・ オープン講座、講演会の開催</li> </ul>

<p><b>子どもの本 研究会</b></p> <p>①昭和 47 年</p> <p>②11 人</p>	<p>&lt;あゆみ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S47「飯伊子どもの本研究会」発足</li> <li>・「子どもの本の学校」を図書館・子どもの本研究会・地域文庫連絡会共催で開設。</li> <li>・「飯田子どもまつり」を飯田子ども劇場や市の社会教育課と共に立ち上げる。</li> <li>・H11 会員有志による読みきかせボランティア活動開始。</li> <li>・H22 ボランティア活動グループが独立し別グループとなる。</li> </ul> <p>&lt;活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例会 毎月第 2 金曜日</li> <li>・文集『えんどうまめ』を不定期で発行</li> <li>・子どもの本についての講演会の開催</li> </ul>
<p><b>読みきかせボラ ンティアの会</b></p> <p>①平成 15 年</p> <p>②9 グループ 71 人</p>	<p>&lt;あゆみ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H15 市内の学校や保育園で読みきかせボランティアをしているグループの連絡会として発足</li> </ul> <p>&lt;活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ相互の情報交換</li> <li>・研修会</li> </ul>
<p><b>鼎声のボラン ティアグループ</b></p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②7 人</p>	<p>&lt;あゆみ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S56 グループ発足</li> <li>・S59 鼎町と飯田市との合併により、鼎図書館に活動の拠点を移す</li> </ul> <p>&lt;活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読むことが困難な人のために、新聞コラム、「飯田市議会だより」、「広報かなえ・公民館報かなえ」、社協情報「おマメで」を録音。</li> <li>・利用者との交流会</li> <li>・技術向上のための研修会</li> </ul>
<p><b>おむすびの会</b> (手づくり絵本 の会)</p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②10 人</p>	<p>&lt;あゆみ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S56「飯田手づくり絵本の会」発足</li> <li>・H3「おむすびの会」に名称変更</li> <li>・長野県内連絡会、三県連絡会の発足</li> </ul> <p>&lt;活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手づくり絵本巡回展 15 会場 200 冊以上を展示</li> <li>・各地区の乳幼児・母親・高齢者学級、小・中・高校などでも手づくり絵本の作成や普及に努める</li> </ul>



## 令和6年度 図書館概要

2024年6月 発行

編集・発行／飯田市立中央図書館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-677-3

TEL : 0265-22-0706 FAX : 0265-22-0235

